

令和7年度  
定期監査報告書

阿蘇市監査委員

# 目 次

## 一般会計・特別会計

1	監査の対象	1
2	監査の日程	1
3	監査の要領	2
4	監査の結果	2
《総務部》		
	政策総合戦略室	5
	総務課	6
	企画財政課	8
	防災情報課	12
	税務課	16
	内牧支所	19
	波野支所	20
《市民部》		
	市民課	22
	人権啓発課	24
	福祉課	28
	ほけん課	31
	健康増進課	38
《経済部》		
	農政課	40
	観光課	43
	まちづくり課	46
《土木部》		
	建設課	48
	住環境課	50
《教育部》		
	教育課	52
	会計課	56
	農業委員会事務局	57
	選挙管理委員会事務局	59
	議会事務局	60
	監査委員事務局	61
	繰出金	62

## 1 監査の対象

令和7年度一般会計及び特別会計に係る令和7年4月1日から9月30日までの財務事務に関する執行状況。

《総務部》政策総合戦略室・総務課・企画財政課・防災情報課・税務課・内牧支所・波野支所

《市民部》市民課・人権啓発課・福祉課・ほけん課・健康増進課

《経済部》農政課・観光課・まちづくり課

《土木部》建設課・住環境課

《教育部》教育課・内牧小学校・波野中学校

会計課・農業委員会事務局・選挙管理委員会事務局・議会事務局・監査委員事務局

## 2 監査の日程

月	日	曜	午 前	午 後
10	14	火	政策総合戦略室・税務課	
	15	水	総務課・選挙管理委員会	
	16	木	企画財政課	
	17	金	防災情報課	
	23	木	内牧支所	内牧小学校
	24	金	波野支所	波野中学校
11	4	火	市民課・人権啓発課	
	5	水	福祉課	
	7	金	健康増進課・ほけん課	
	14	金	住環境課・建設課	
	17	月	農政課・観光課	
	18	火	教育課・まちづくり課	
	21	金	農業委員会事務局・議会事務局・会計課・監査委員事務局	

### 3 監査の要領

本監査は、阿蘇市監査基準に掲げる監査等の目的を基本とし、予算の執行状況、事務事業の執行と管理運営、物品の出納保管状況等について、あらかじめ提出を求めた監査調書及び関係諸帳簿類並びに執行状況調の事項により審査等を行い、また、必要に応じて関係職員から事情聴取を行うなどの監査を行った。

また、定期監査の結果、改善、是正等を要すると認められる指摘事項については以下の3つに区分する。

#### (1) 指摘事項（回答を要しない）

違法又は不当な事項で是正すべき内容であるが、比較的軽易であると認められるもの。

#### (2) 指摘事項（回答を要するもの）

次のいずれかに該当する重大なものとする。

- ① 法令、条例、規則、通達及び通知等に違反するもののうち重大なもの。
- ② 書類の隠蔽、改ざんその他の故意による違反行為があるもの。
- ③ 重大な過失又は著しい怠慢によって誤りを生じているもの。
- ④ 経済性、効率性、有効性の観点から重大な問題があるもの。

また、(1)に該当する事項が多数存在するなど、財務事務が全般的に不適正であるものや、前回の定期監査で口頭による改善、是正を求められたにもかかわらず、必要な措置を行っていないもの。

#### (3) 特別指摘事項

指摘事項のうち、公務の執行や信頼性などに大きな影響を及ぼすもの。また、前回の定期監査での指摘事項と同じ過ちを繰り返したもののうち特に重大なものや、指摘事項に該当する事案が多数存在し、財務事務が著しく不適正であるもの。

### 4 監査の結果

市の財政に関する事務の執行及び経営に係る事務の管理が、適正かつ効率的に行われているか、また、前年度における指摘事項の改善状況及び事務事業の執行が適正に処理され善処されているかを主眼において監査を実施した。

監査に際し、回答を要しない軽微な指摘事項については、各課講評時において口頭での是正・改善等、適切な処理が行われるよう意見を述べた。

総合的な意見としては、財務に関する事務及び事業の執行はおおむね適正であるものと認められたが、昨年の共通指摘事項においても改善していない部分もいくつか見受けられ、引き続き、担当者だけでなく部署全体で周知徹底する必要があると考える。

本年の指摘事項については、回答を要する指摘事項は無く、回答を要しない指摘事項として判断し、全体的な共通指摘として報告する。

## 【指摘事項】

本年度監査における指摘事項については、回答を要しない共通事項として以下のように報告する。

### 1. 各種団体等への補助金等について

市が支出する補助金について、個別に見ると前年度比で減額もあるが、全体では年々増加傾向にある。新規事業の実施や既存事業の拡充によるもの、経費増に伴うものなど、それぞれ増額理由はあると思われるが、一方で補助金額が毎年全く変わらないものも散見される。補助の必要性や事業内容・効果等を精査のうえ、適正な補助額の決定及び支出に努められたい。同様に、負担金、会費等についても、支出の根拠及び効果について検証するなど、市財政状況も厳しいなか、漫然とした支出にならないよう留意されたい。

なお、今年度、中山間地域等直接支払交付金に係る住民監査請求が提出されたところである。結果は、地方自治法に規定されている住民監査請求要件を具備していないと判断し、不受理として監査には至っていないが、交付金交付団体から提出された収支報告書等において単純な誤記載等が確認され、そのことも不信感の大きな要因と判断される。

実質的な内容確認は勿論、記載誤り等がないか細部にわたり確認を徹底し、市民から不信感を招くことがないように、また、指摘されることがないように各部署で留意されたい。

### 2. 市有自動車運行日誌兼熊本県内及び大分県竹田市旅行命令簿について

安全運転管理者は、運転者の健康状態の確認と、日常点検による車両の安全確認の義務があることから、市有自動車運行日誌には「始業前点検状況」欄が設けてあるものと思うが、どの所属も一様に「始業前点検状況欄」が未記入である。「始業前点検状況欄」は、異常があればその状況を記載したうえで修繕対応等の措置をとることは勿論であるが、異常がない場合も“異常なし”の記載や、また、チェック（レ点）を入れるなど、何らかの方法により点検実施の記録を残すよう徹底されたい。

### 3. 備品管理について

備品は公金で購入した市の財産であることから、適正な管理が求められるところだが、備品台帳を確認すると、現状では存在していないと思われるものの登録が見受けられるので、確実に備品台帳を確認・整理のうえ、今後も適正な備品管理運用に努められたい。

### 4. 文書全般について

- (1) 記入や押印等の必要がない部分については、“—”や“/”を引くなど空白としないこと。特に、文書受付印の収発番号欄など空白が多いので留意のこと。
- (2) 誤記訂正については毎年指摘しているが、修正テープや取り消し線のみによる訂正が依然として散見される。修正テープの使用は不可とし、取り消し線を引いたうえで訂正印による訂正を徹底すること。
- (3) 近年はメールによる文書収受が多くなってきたが、基本的に一般文書と同様に、印刷のうえ受付・決裁供覧するなど適正な文書管理及び情報共有に努めること。

## 【提言事項】

本年度の定期監査に際しては、指摘事項と合わせて「自治体 DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進」について提言（回答不要）させていただきます。

2024年6月、政府（デジタル庁）において「デジタル社会の実現に向けた重点計画」が閣議決定され、目指すべきデジタル社会のビジョンとして改めて位置づけられており、このビジョンの実現のためには、とりわけ住民に身近な行政を担う市区町村の役割は極めて重要とされている。自治体においては、まずは、自らが担う行政サービスについて、デジタル技術やデータを活用して、住民の利便性を向上させるとともに、業務の効率化を図り人的資源を行政サービスの更なる向上に繋げていくことが求められている。

本市においては、令和7年7月に政策総合戦略室を設置、また、令和8年度から組織再編により自治体 DX 推進を専任する部署を新設し、DX 推進を加速化しているところであり、早速、電子入札制度の導入も進められているなか、今後さらに、セルフレジの導入、電子決裁導入、コンビニ納付の更なる推進等々に取り組むことで、市民サービスの向上、業務の効率化、職員の負担軽減、公金取り扱いのリスク軽減、窓口の混雑緩和、納付率の向上、経費削減など、様々な効果が期待できると考える。

導入経費、費用対効果、運用面など様々な課題があるとは思われるが、積極的に「自治体 DX の推進」について検討・導入を進めていただき、推進にあたっては、必要に応じて運用指針や推進計画を定め、また、デジタル人材の確保・育成にも取り組むなど、自治体 DX を効果的かつ積極的に進めていただきたい。

以上、提言とさせていただきます。

## 【 総 務 部 】

### 政策総合戦略室

実施日：令和7年10月14日

#### 1 職員の配置（令和7年8月1日現在） \*（ ）数字は職員の配置数

※政策総合戦略室は令和7年7月22日付けで設置

総務部長（1）

課 長（1） ——— 室 長 ——— 室 員（3）  
（課長兼務）

#### 2 予算執行状況

令和7年度政策総合戦略室の歳入予算現額は6,000,000円、9月30日までの収入済額は3,800,000円で、収入率は予算現額に対し63.3%、調定額に対し100.0%である。

歳出においては、予算現額11,992,000円、執行額374,000円、予算残額11,618,000円で、予算現額に対する執行率は3.1%となる。

予算現額に占める各費目の内訳は次のとおりである。

##### (1) 歳入の状況

（単位：円：％）

項 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					予算対比	調定対比
18 寄附金	6,000,000	3,800,000	3,800,000	0	63.3	100.0
合 計	6,000,000	3,800,000	3,800,000	0	63.3	100.0

##### (2) 歳出の状況

（単位：円：％）

款	項	目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
2	総務費		11,992,000	374,000	11,618,000	3.1
	1	総務管理費	11,992,000	374,000	11,618,000	3.1
		27 政策推進費	11,992,000	374,000	11,618,000	3.1

#### 3 主な事業概要

（単位：千円）

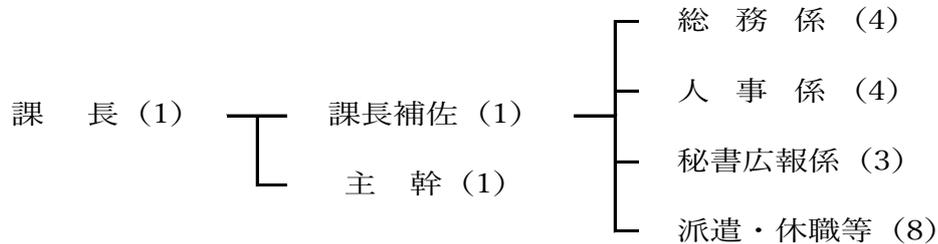
事務事業名	事業内容及び現況	事業費
重点施策に関する調査等業務	①未利用・遊休施設（特にアゼリア21、阿蘇いこいの村、旧ひのくに会館、旧宮地小学校の4施設）の有効活用について、住民への意向調査を行い、市民の声を聴き、その結果を踏まえた上で市としての方向性を決定する。また、建物の現状（老朽化等）を調査し、その調査結果を方向性決定の参考資料とする。 ②ふるさと納税の増収方法を調査し、取り組み改善等により現状からの増収を図る。 ③企業のニーズ把握により、市としての企業誘致の姿勢（推進体制）を決定する。	10,000

# 総務課

実施日：令和7年10月15日

## 1 職員の配置（令和7年8月1日現在）

\*（ ）数字は職員の配置数



## 2 予算執行状況

令和7年度総務課の歳入予算現額は55,586,000円、9月30日までの収入済額は2,404,968円で、収入率は予算現額に対し4.3%、調定額に対し61.4%である。

歳出においては、予算現額787,570,000円、執行額437,098,548円、予算残額350,471,452円で、予算現額に対する執行率は55.4%となる。

予算現額に占める各費目の内訳は次のとおりである。

### (1) 歳入の状況

(単位：円：%)

項目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					予算対比	調定対比
14 使用料及び手数料	1,000	3,700	3,300	400	330.0	89.1
16 県支出金	33,525,000	0	0	0	0.0	0.0
18 寄附金	1,600,000	50,000	50,000	0	3.1	100.0
21 諸収入	20,460,000	3,858,050	2,351,668	1,506,382	11.4	60.9
合計	55,586,000	3,911,750	2,404,968	1,506,782	4.3	61.4

### (2) 歳出の状況

(単位：円：%)

款	項	目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
2	総務費		787,570,000	437,098,548	350,471,452	55.4
	1	総務管理費	787,570,000	437,098,548	350,471,452	55.4
		1 一般管理費	768,063,000	417,828,139	350,234,861	54.4
		2 広報公聴費	19,507,000	19,270,409	236,591	98.7

### 3 主な事業概要

#### (1) 総務係 (単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
LPガス価格高騰対応支援事業(第3弾)	令和6年度事業(4,000円給付)に引き続き、LPガス価格高騰の影響による経済的負担を受けている生活者を支援するため、LPガスを利用している契約者を対象に支援金(5,000円)を給付する。	49,650

#### (2) 人事係 (単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
職員健康診断	労働安全衛生法に基づく事業所健診を実施し、職員の健康を管理する。	5,554
法制執務研修	法律の解釈・運用の基本、立法作業にあたっての知識、技術を学ぶ研修を実施。	251

#### (3) 秘書広報係 (単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
市政報告会の開催	松嶋市長として初の市政報告会。 本年は10月中に市内3会場(旧町村ごと)で開催。 阿蘇市政の新たな指針となる「第3次阿蘇市総合計画」を本年9月に策定。この計画に基づく今後の施策や現在の取り組み等について、市長が市民に直接説明。また、市民からの意見をいただき、今後の市政運営に活かしていく。	0
広報誌発行事業	市政情報等の広報のため、毎号28ページ程度、10,000部を毎月1日に発行している。広報誌は、行政区長を通じて各世帯へ配布するとともに、市内公共施設やコンビニ・病院等にも設置し、広く市民へ行き渡るよう配慮している。 また、市ホームページ上にも併せて掲載し、いつでも誰もが自由に閲覧できるように努めている。	7,983
広報用デジタルコンテンツ制作・運用事業	効果的に広報活動を行うためのデジタルコンテンツ(動画、画像、SNS)を作成し、適正に運用する。 市民への情報発信の強化として、市の活動やサービス、イベント、重要なお知らせ等を迅速かつ効果的に市民に周知する。また、市の魅力発信として、市内外の各地域に市の魅力(特産品や観光スポット、イベント等)を戦略的かつ効果的に発信し、観光客や移住定住希望者に関心を引き付け、地域経済の活性化に資する。	6,097

## 企画財政課

実施日：令和7年10月16日

### 1 職員の配置（令和7年8月1日現在）

\*（ ）数字は職員の配置数

課長（1）	—	課長補佐（1）	}	財政係（3）
				企画調整係（4）
				管財契約係（3）

### 2 予算執行状況

令和7年度企画財政課の歳入予算現額は8,706,419,000円で、9月30日までの収入済額は6,130,787,421円となり、収入率は予算現額に対し70.4%、調定額に対し99.7%である。

また、繰越明許については、歳入予算現額92,469,000円、収入済額は7,050,000円で、収入率は予算現額に対し7.6%、調定額に対し100.0%である。

歳出においては、予算現額3,193,089,506円、執行額1,922,929,439円、予算残額1,270,160,067円で、予算現額に対する執行率は60.2%となっている。

また、繰越明許については、予算現額7,050,000円、執行額7,020,835円、予算残額29,165円で、予算現額に対する執行率は99.5%となっている。

予算現額に占める各費目の内訳は次のとおりである。

#### (1) 歳入の状況

（単位：円：％）

項目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					予算対比	調定対比
2 地方譲与税	200,400,000	50,704,000	50,704,000	0	25.3	100.0
3 利子割交付金	900,000	864,000	864,000	0	96.0	100.0
4 配当割交付金	5,400,000	6,041,000	6,041,000	0	111.8	100.0
5 株式等譲渡所得割交付金	33,200,000	0	0	0	0.0	0.0
6 法人事業税交付金	19,000,000	29,000,000	29,000,000	0	152.6	100.0
7 地方消費税交付金	615,500,000	426,438,000	426,438,000	0	69.2	100.0
8 ゴルフ場利用税交付金	30,200,000	14,512,794	14,512,794	0	48.0	100.0
9 環境性能割交付金	21,700,000	5,549,000	5,549,000	0	25.5	100.0
10 地方特例交付金	7,300,000	19,113,000	19,113,000	0	261.8	100.0
11 地方交付税	6,440,622,000	4,507,486,000	4,507,486,000	0	69.9	100.0
13 分担金及び負担金	800,000	0	0	0	0.0	0.0
14 使用料及び手数料	1,420,000	138,707	138,707	0	9.7	100.0
15 国庫支出金	43,433,000	0	0	0	0.0	0.0
16 県支出金	17,723,000	14,187,336	14,187,336	0	80.0	100.0
17 財産収入	26,694,000	24,320,899	10,303,763	14,017,136	38.5	42.3
19 繰入金	135,043,000	0	0	0	0.0	0.0
20 繰越金	1,042,030,000	1,042,030,815	1,042,030,815	0	100.0	100.0
21 諸収入	65,054,000	4,589,469	4,419,006	170,463	6.7	96.2
合計	8,706,419,000	6,144,975,020	6,130,787,421	14,187,599	70.4	99.7

(繰越明許)

項 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					予算対比	調定対比
15 国庫支出金	85,419,000	0	0	0	0.0	0.0
20 繰越金	7,050,000	7,050,000	7,050,000	0	100.0	100.0
合 計	92,469,000	7,050,000	7,050,000	0	7.6	100.0

## (2) 歳出の状況

(単位：円：%)

款	項	目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
2	総務費		196,321,000	75,093,567	121,227,433	38.2
	1	総務管理費	177,461,000	71,624,003	105,836,997	40.3
		3 財政管理費	215,000	70,950	144,050	33.0
		5 財産管理費	82,729,000	66,651,296	16,077,704	80.5
		6 企画費	92,876,000	4,013,151	88,862,849	4.3
		12 財政調整基金費	1,110,000	767,329	342,671	69.1
		13 減債基金費	39,000	38,756	244	99.3
		15 公共施設管理基金費	121,000	82,521	38,479	68.1
		17 熊本地震復興基金費	51,000	0	51,000	0.0
		18 地域復興基金費	320,000	0	320,000	0.0
	5	統計調査費	18,860,000	3,469,564	15,390,436	18.3
		1 統計調査総務費	4,863,000	2,420,025	2,442,975	49.7
		2 指定統計調査費	13,997,000	1,049,539	12,947,461	7.4
4	衛生費		554,221,000	508,172,000	46,049,000	91.6
	1	保健衛生費	554,221,000	508,172,000	46,049,000	91.6
		12 水道費	46,049,000	0	46,049,000	0.0
		19 病院費	508,172,000	508,172,000	0	100.0
5	農林水産業費		12,028,000	2,426,146	9,601,854	20.1
	2	林業費	12,028,000	2,426,146	9,601,854	20.1
		1 市有林管理費	12,028,000	2,426,146	9,601,854	20.1
7	土木費		307,036,000	307,036,000	0	100.0
	4	都市計画費	307,036,000	307,036,000	0	100.0
		3 下水道費	307,036,000	307,036,000	0	100.0
11	公債費		2,071,294,000	1,030,201,726	1,041,092,274	49.7
	1	公債費	2,071,294,000	1,030,201,726	1,041,092,274	49.7
		1 元 金	1,979,907,000	986,066,739	993,840,261	49.8
		2 利 子	91,387,000	44,134,987	47,252,013	48.2
13	予備費		52,189,506	0	52,189,506	0.0
	1	予備費	52,189,506	0	52,189,506	0.0
		1 予備費	52,189,506	0	52,189,506	0.0
	合 計		3,193,089,506	1,922,929,439	1,270,160,067	60.2

(繰越明許)

款	項	目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
2	総務費		7,050,000	7,020,835	29,165	99.5
	1	総務管理費	7,050,000	7,020,835	29,165	99.5
		6 企画費	7,050,000	7,020,835	29,165	99.5

《各財産区特別会計》

(単位：円：%)

会計	歳入	調定額	収入済額	執行率	歳出	予算現額	支出負担 行為済額	執行率
坂梨 財産区	1 財産収入	0	0	0.0	1 委員会費	2,366,000	369,100	15.6
	2 使用料及び手数料	8,305,800	259,300	3.1	3 財産管理費	510,000	0	0.0
	3 分担金及び負担金	180,000	180,000	100.0	4 水道管理費	7,074,000	2,199,478	31.0
	5 繰越金	5,313,242	5,313,242	100.0	5 財政調整基金費	3,000	0	0.0
					6 予備費	2,484,000	0	0.0
	計	13,799,042	5,752,542	41.6	計	12,437,000	2,568,578	20.6

会計	歳入	調定額	収入済額	執行率	歳出	予算現額	支出負担 行為済額	執行率
古城 財産区	1 財産収入	0	0	0.0	1 委員会費	592,000	7,530	1.2
	2 使用料及び手数料	4,830,080	2,183,460	45.2	3 財産管理費	791,000	63,017	7.9
	4 繰入金	0	0	0.0	4 水道管理費	7,838,000	525,976	6.7
	5 繰越金	7,736,160	7,736,160	100.0	5 財政調整基金費	2,000	0	0.0
					6 予備費	3,514,000	0	0.0
	計	12,566,240	9,919,620	78.9	計	12,737,000	596,523	4.6

会計	歳入	調定額	収入済額	執行率	歳出	予算現額	支出負担 行為済額	執行率
中通 財産区	1 財産収入	0	0	0.0	1 委員会費	1,777,000	327,629	18.4
	2 使用料及び手数料	11,927,260	3,553,500	29.7	3 財産管理費	1,007,000	464,202	46.0
	4 繰入金	0	0	0.0	4 水道管理費	14,306,000	1,892,014	13.2
	5 繰越金	11,826,021	11,826,021	100.0	5 財政調整基金費	4,000	0	0.0
					6 予備費	5,138,000	0	0.0
	計	23,753,281	15,379,521	64.7	計	22,232,000	2,683,845	12.0

会計	歳入	調定額	収入済額	執行率	歳出	予算現額	支出負担 行為済額	執行率
宮地 財産区	4 繰入金	9,672	9,672	100.0	1 委員会費	19,000	9,672	50.9
	5 繰越金	21,710	21,710	100.0	6 予備費	20,000	0	0.0
	計	31,382	31,382	100.0	計	39,000	9,672	24.8

### 3 主な事業概要

#### (1) 企画調整係

(単位：千円)

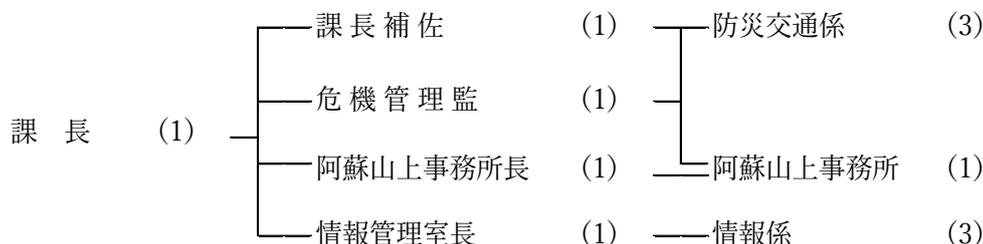
事務事業名	事業内容及び現況	事業費
総合計画	<p>総合計画は、阿蘇市建設計画を基に、将来都市像や取り組みなどを関係者で共有し、共にまちづくりを推進するためのもので、阿蘇市の最上位の計画と位置づけられている。</p> <p>本年度は、昨年度から引き続き第3次阿蘇市総合計画前期基本計画の策定業務を行い、9月市議会定例会にて可決された。</p> <p>(計画期間令和7年10月1日～令和15年9月30日)</p>	10,020
阿蘇市地域公共交通会議 路線バス再編及び 補助に関すること	<p>地域公共交通会議は、地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保、その他旅客の利便増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議するために設置されたものである。</p> <p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度運賃協議会の結果報告等</li> </ul>	80,268
乗合タクシーの 導入及び運行管理	<p>乗合タクシーは、最寄りのバス停留所から500m以上離れている「公共交通空白地域」等と病院やスーパー等が集まる「市街地」を結ぶ公共交通。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乗合タクシー運行事業者は阿蘇市内全タクシー事業者。</li> <li>・本年4月1日から、高齢者等への運賃半額割引制度を開始した。</li> <li>・13路線（74行政区）運行しており、路線ごとに運行曜日、運行時間が異なる。</li> <li>・市民が利用する際には事前に予約が必要（デマンド型）</li> <li>・運行補助金の交付（毎月）</li> </ul> <p>※各乗合タクシー運行事業者に対し、運行経費から利用者が負担する利用料金を差し引いた額を補助。</p>	7,260
統計調査に関する こと	<p>国勢調査統計、国民経済計算、その他国の行政機関が作成する統計のうち総務大臣が指定する、特に重要な統計を「基幹統計」として位置付け、この基幹統計を中心として公的統計の体系的整備を図ることとしている。</p> <p>今年度は、国勢調査、学校基本調査を実施。</p>	18,716

# 防災情報課

実施日：令和7年10月17日

## 1 職員の配置（令和7年8月1日現在）

\*（ ）数字は職員の配置数



## 2 予算執行状況

令和7年度防災情報課の歳入予算現額は374,985,000円、9月30日までの収入済額は29,093,370円、収入率は予算現額に対し7.7%、調定額に対し48.0%である。

また、繰越明許については、歳入予算現額21,030,000円、収入済額は9,270,000円で、収入率は予算現額に対し44.0%、調定額に対し100.0%である。

歳出においては、予算現額1,382,793,984円、執行額1,174,338,052円、予算残額208,455,932円で、予算現額に対する執行率は84.9%となっている。

また、繰越明許については、予算現額29,300,000円、執行額28,787,000円、予算残額513,000円で、予算現額に対する執行率は98.2%となっている。

予算現額に占める各費目の内訳は次のとおりである。

### (1) 歳入の状況

(単位：円：%)

項目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					予算対比	調定対比
12 交通安全対策特別交付金	2,800,000	1,328,000	1,328,000	0	47.4	100.0
13 分担金及び負担金	24,762,000	159,104	159,104	0	0.6	100.0
14 使用料及び手数料	338,000	13,775	6,900	6,875	2.0	50.0
15 国庫支出金	106,271,000	4,156,000	27,000	4,129,000	0.0	0.6
16 県支出金	6,000,000	0	0	0	0.0	0.0
17 財産収入	2,372,000	162,377	162,377	0	6.8	100.0
19 繰入金	41,559,000	54,512,000	27,256,000	27,256,000	65.5	50.0
21 諸収入	18,683,000	153,989	153,989	0	0.8	100.0
22 市債	172,200,000	0	0	0	0.0	0.0
合計	374,985,000	60,485,245	29,093,370	31,391,875	7.7	48.0

(繰越明許)

20 繰越金	9,270,000	9,270,000	9,270,000	0	100.0	100.0
21 諸収入	11,760,000	0	0	0	0.0	0.0
合計	21,030,000	9,270,000	9,270,000	0	44.0	100.0

## (2) 歳出の状況

(単位：円：%)

款	項	目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
2	総務費		749,101,000	642,898,358	106,202,642	85.8
	1	総務管理費	749,101,000	642,898,358	106,202,642	85.8
		7 交通安全対策費	31,342,000	16,792,270	14,549,730	53.5
		8 情報管理費	296,582,000	213,606,183	82,975,817	72.0
		11 光ネットワーク事業費	421,014,000	412,337,528	8,676,472	97.9
		14 地域情報化基盤整備基金費	163,000	162,377	623	99.6
8	消防費		633,692,984	531,439,694	102,253,290	83.8
	1	消防費	633,692,984	531,439,694	102,253,290	83.8
		1 非常備消防費	525,525,984	488,843,201	36,682,783	93.0
		2 消防施設費	22,477,000	16,470,007	6,006,993	73.2
		3 災害対策費	56,804,000	7,060,033	49,743,967	12.4
		4 防災行政無線管理費	28,886,000	19,066,453	9,819,547	66.0
		合 計	1,382,793,984	1,174,338,052	208,455,932	84.9

(繰越明許)

2	総務費		12,760,000	12,760,000	0	100.0
	1	総務管理費	12,760,000	12,760,000	0	100.0
		11 光ネットワーク事業費	12,760,000	12,760,000	0	100.0
8	消防費		16,540,000	16,027,000	513,000	96.8
	1	消防費	16,540,000	16,027,000	513,000	96.8
		3 災害対策費	16,540,000	16,027,000	513,000	96.8
		合 計	29,300,000	28,787,000	513,000	98.2

### 3 主な事業概要

#### (1) 防災交通係

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
交通安全事業	<p>交通安全対策の推進を行う各種事業。</p> <p>春（4/6～15）及び秋（9/21～30）の全国交通安全運動。</p> <p>①広報活動：お知らせ端末放送、電子メール配信、広報誌掲載・配布、リーフレット配布、巡回広報、懸垂幕・横断幕掲示、ポスター掲示。</p> <p>②街頭指導：交通指導員、職員による街頭指導。</p> <p>③阿蘇地区交通安全推進事業（各保育園・幼稚園、小・中学校に対する交通安全教室）</p> <p>④交通事故により死亡や負傷した場合に、実際に入院や通院を行った期間に応じ、交通災害見舞金を支給する事業。</p>	8,060
防犯灯事業	<p>行政区で防犯灯の設置、維持管理を行い、市で防犯灯の電気料（LED切替手数料含む）を負担する。地域と協働で防犯灯が明るく灯る安全な生活環境づくりを行う事業。</p>	15,066
消防団事業	<p>市町村の消防機関として、消火活動のみならず、地震や風水害等多数の動員を必要とする大規模災害時の救助救出活動、避難誘導、災害防衛活動などを行い、平常時においても、住民への防火指導、巡回広報、特別警戒、応急手当指導等、地域に密着した活動を展開しており、地域における消防力・防災力の向上、地域コミュニティの活性化を進める事業。</p>	43,062
消防施設整備事業	<p>救助資機材の整備や消防設備の強化を図り、消防団を中核とした地域防災力の充実・強化を図る事業（小型動力ポンプ更新、消防車両更新、消火栓設置、防火水槽整備等）</p> <p>また、地域の消防体制の充実・強化を図り、もって市民の生命及び財産の保全に寄与することを目的とした、消防施設の整備に要する経費を補助する事業。</p>	71,938
阿蘇山上事業	<p>カルデラや火山活動の景観を安心して見学できる環境体制の整備、登山者及び地域住民等の生命、身体、財産の保護に関する検討等を進める事業。</p> <p>火口見学の監視体制、ガス検討委員会の開催等。</p>	32,743
防災行政無線管理事業	<p>防災行政無線（屋外拡声器・戸別受信機）や各種情報伝達手段（お知らせ端末・安全安心メール・防災アプリなど）を介して、住民等に対して迅速かつ多重的に防災情報や行政情報を伝達する事業。</p>	28,886

## (2) 情報係

(単位：千円)

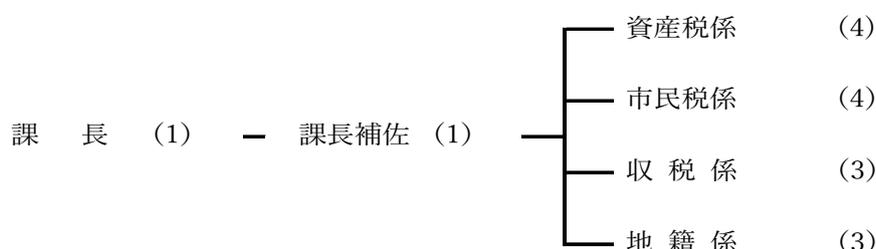
事務事業名	事業内容及び現況	事業費
お知らせ端末更新事業	<p>情報伝達・取得の地域間格差及び世代間格差をなくすことを目的に、隣接する産山村と共同で平成23年5月、住民宅にお知らせ端末（IP告知端末）を貸与し、市からの情報受信及びテレビ電話等を住民が利用できる事業を開始している。整備から10年以上が経過し、端末が老朽化し故障が増え、また販売が終了したこと、管理側のシステムのクラウド化を目的に、令和4年度にシステム更新、令和5年度から3年で端末更新を実施している。</p> <p>なお、今年度事業分は314,000千円を予算化し、阿蘇市3,180台、産山村220台の更新を予定しており、財源は産山村からの負担金20,317千円、過疎対策事業債100,900千円、一般財源192,783千円としている。</p>	314,000
光ネットワーク事業	<p>阿蘇市と産山村に光ファイバーケーブルによる高速情報ネットワーク網の基盤整備を行い、都市と地方はもとより地域間内での情報格差解消を目指す。</p> <p>約9,000世帯・公共施設などにIP告知端末を設置し、行政からのお知らせや地域の情報などを映像で配信するとともに、高速インターネットサービスを提供している。</p>	107,014
行政情報システム標準化事業	<p>地方公共団体情報システムの標準化に関する法律に基づき、指定された20業務（児童手当、住民基本台帳、税、介護保険等）のシステム標準化を実施する。対象事業については、令和8年中の標準化移行を計画している。</p> <p>本年度は、総合行政システム（20業務）の移行準備業務を委託し、文字の標準化、データ移行検証、移行に係る職員研修等について関係各課と調整を行っている。</p> <p>事業費110,519千円、財源は全額国庫補助金。</p>	110,519

# 税 務 課

実施日：令和 7 年 10 月 14 日

## 1 職員の配置（令和 7 年 8 月 1 日現在）

\*（ ）数字は職員の配置数



## 2 予算執行状況

令和 7 年度税務課の歳入予算現額は 3,426,795,000 円、9 月 30 日までの収入済額は 1,870,013,466 円で、収入率は予算現額に対し 54.5%、調定額に対し 62.2%である。

歳出においては、予算現額 397,702,000 円、執行額 273,059,493 円、予算残額 124,642,507 円で、予算現額に対する執行率は 68.6%となっている。

予算現額に占める各費目の内訳は次のとおりである。

### (1) 歳入の状況

(単位：円：%)

項 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					予算対比	調定対比
1 市 税	3,207,793,000	2,989,822,646	1,853,053,495	1,136,769,151	57.7	61.9
10 地方特例交付金	0	111,000	111,000	0	-	100.0
14 使用料及び手数料	2,881,000	2,029,450	1,347,400	682,050	46.7	66.3
15 国庫支出金	104,025,000	0	0	0	0.0	0.0
16 県支出金	105,895,000	12,999,061	12,999,061	0	12.2	100.0
21 諸収入	6,201,000	1,000	2,502,510	△ 2,501,510	40.3	250,251.0
合 計	3,426,795,000	3,004,963,157	1,870,013,466	1,134,949,691	54.5	62.2

### (2) 歳出の状況

(単位：円：%)

款	項	目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
2	総務費		300,739,000	214,329,288	86,409,712	71.2
	2	徴税费	300,739,000	214,329,288	86,409,712	71.2
		1 税務総務費	115,454,000	58,247,746	57,206,254	50.4
		2 賦課徴収費	81,260,000	53,511,318	27,748,682	65.8
		4 物価高騰対応重点支援給付金費 (不足額給付分)	104,025,000	102,570,224	1,454,776	98.6
5	農林水産業費		96,963,000	58,730,205	38,232,795	60.5
	1	農業費	96,963,000	58,730,205	38,232,795	60.5
		7 地籍調査事業費	96,963,000	58,730,205	38,232,795	60.5
		合 計	397,702,000	273,059,493	124,642,507	68.6

## 市税徴収状況調（収入未済額）

（単位：円：％）

現 年 分	市 税	科 目	調定額	収納額	過誤納額	収入未済額	収納率
		市民税（個人）	1,012,865,820	461,230,214	435,822	552,071,428	45.5
		市民税（法人）	89,465,500	87,865,900	700	1,600,300	98.2
		固定資産税	1,596,424,800	981,944,420	265,200	614,745,580	61.5
		国有資産等所在市町村 交付金及び納付金	4,020,600	4,020,600	0	0	100.0
		軽自動車税（種別割）	114,981,100	109,270,400	22,200	5,732,900	95.0
		軽自動車税（環境性能割）	3,089,400	3,089,400	0	0	100.0
		市たばこ税	104,278,436	86,695,567	0	17,582,869	83.1
		鉱産税	9,000	9,000	0	0	100.0
		入湯税	34,536,840	33,761,520	0	775,320	97.7
		県支出金	12,999,061	12,999,061	0	0	100.0
		国民健康保険税	670,274,500	283,771,800	493,800	386,996,500	42.3
計	3,642,945,057	2,064,657,882	1,217,722	1,579,504,897	56.6		

滞 納 繰 越 分	市 税	科 目	調定額	収納額	過誤納額	収入未済額	収納率
		市民税（個人）	35,853,146	4,645,183	3,675	31,211,638	12.9
		市民税（法人）	3,751,952	139,638	0	3,612,314	3.7
		固定資産税	107,446,872	9,307,879	0	98,138,993	8.6
		軽自動車税（種別割）	6,006,284	695,911	0	5,310,373	11.5
		国民健康保険税	116,944,630	10,884,732	0	106,059,898	9.3
計	270,002,884	25,673,343	3,675	244,333,216	9.5		

収入未済額合計	3,912,947,941	2,090,331,225	1,221,397	1,823,838,113	53.4
---------	---------------	---------------	-----------	---------------	------

## 3 主な事業概要

## (1) 資産税係

（単位：千円）

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
令和9年基準年度 評価替事業	<p>令和6年度から令和8年度の3箇年事業</p> <p>固定資産の価格は「適正な時価」を課税標準として課税されるもので、原則として3年毎に評価額を見直す制度（評価替え）がとられている。評価替事業は資産価格の変動に対応するため、適正かつ均衡な価格に見直し、納税者間における税負担の公平に繋げる事業である。</p> <p>令和7年度の事業内容</p> <p>固定資産税評価支援業務（R6～R8までの3か年契約）</p> <p>令和9年度評価替えに向けてR6～R8年度の3か年で約130,000筆の評価及び課税内容を見直すもので、令和7年度の業務は以下のとおりである。</p> <p>宅地評価の見直し、農地山林評価の見直し、土地課税電算データの検証、宅地及び山林の鑑定評価協議</p> <p>契約全体額 21,803,100円</p> <p>R6：6,129,200円、R7：7,736,300円、R8：7,937,600円</p>	7,736

## (2) 市民税係

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
物価高騰対応重点 支援給付金事業 (定額減税不足額 給付分)	<p>令和6年度に、令和6年分の所得税及び令和6年度分の個人住民税における定額減税で、減税しきれないと見込まれる人に対して、差額を給付金として支給している。本事業は、令和7年度に令和6年分の確定した所得税額で調整給付額の再算定を行い、当初の調整給付額に不足が生じた人に追加で給付金を支給（不足額給付）するものである。</p> <p>&lt;支給対象者&gt;</p> <p>①定額減税しきれないと見込まれる人への給付金（当初調整給付）の算定に際し、令和5年所得等を基にした推計額（令和6年分推計所得税額）を算定したことなどにより、令和6年分所得税及び定額減税の実績額等が確定した後に、本来給付すべき所要額と当初調整給付額との間で差額が生じた人。</p> <p>②次のア～ウのすべてに該当する人</p> <p>ア. 所得税・住民税所得割ともに定額減税前の額が0円（本人が定額減税の対象外）</p> <p>イ. 税制度上、「扶養親族」から外れてしまう（扶養親族としても定額減税対象外）</p> <p>ウ. 低所得世帯向け給付のいずれも対象世帯の世帯主・世帯員に該当していない。</p>	104,025

## (3) 地籍係

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
波野地区地籍調査事業	<p>①阿蘇市波野大字波野及び大字新波野の一部            実施面積 2.65 k m<sup>2</sup> (613筆) (測量)</p> <p>②阿蘇市波野大字波野及び大字新波野の一部            実施面積 2.12 k m<sup>2</sup> (797筆) (一筆地調査)</p> <p>③阿蘇市波野大字小地野、大字新波野及び大字中江の一部            実施面積 3.97 k m<sup>2</sup> (564筆) (複図作成)</p> <p>④-1阿蘇市波野大字小地野及び大字中江の一部            実施面積 4.88 k m<sup>2</sup> (983筆) (閲覧)</p> <p>④-2阿蘇市波野大字小地野、大字新波野及び大字中江の一部            実施面積 3.97 k m<sup>2</sup> (564筆) (閲覧)</p> <p>⑤阿蘇市波野大字小地野及び大字中江の一部            実施面積 6.38 k m<sup>2</sup> (908筆) (登記完了)</p>	58,352

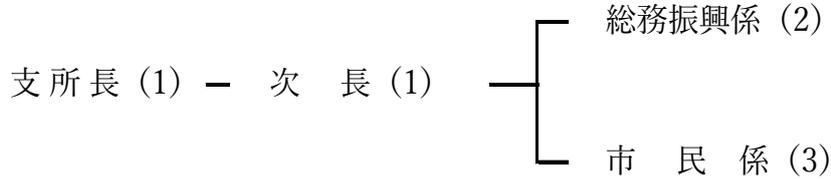


# 波野支所

実施日：令和7年10月24日

## 1 職員の配置（令和7年8月1日現在）

\*（ ）数字は職員の配置数



## 2 予算執行状況

令和7年度波野支所の歳入予算現額は33,404,000円、9月30日までの収入済額は2,236,297円で、収入率は予算現額に対し6.6%、調定額に対し10.5%である。

また、繰越明許については、歳入予算現額1,300,000円、収入済額は1,300,000円で、収入率は予算現額に対し100.0%、調定額に対し100.0%である。

歳出においては、予算現額100,250,110円、執行額42,180,739円、予算残額58,069,371円で、予算現額に対する執行率は42.0%となっている。

また、繰越明許については、予算現額1,300,000円、執行額1,210,000円、予算残額90,000円で、予算現額に対する執行率は93.0%となっている。

予算現額に占める各費目の内訳は次のとおりである。

### (1) 歳入の状況

(単位：円：%)

項 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					予算対比	調定対比
14 使用料及び手数料	1,531,000	1,531,200	3,107	1,528,093	0.2	0.2
21 諸収入	10,173,000	19,691,427	2,233,190	17,458,237	21.9	11.3
22 市債	21,700,000	0	0	0	0.0	0.0
合 計	33,404,000	21,222,627	2,236,297	18,986,330	6.6	10.5
(繰越明許)						
20 繰越金	1,300,000	1,300,000	1,300,000	0	100.0	100.0
合 計	1,300,000	1,300,000	1,300,000	0	100.0	100.0

### (2) 歳出の状況

(単位：円：%)

款	項	目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
2	総務費		59,943,000	30,989,322	28,953,678	51.6
	1	総務管理費	59,943,000	30,989,322	28,953,678	51.6
		10 波野支所費	59,943,000	30,989,322	28,953,678	51.6
4	衛生費		40,307,110	11,191,417	29,115,693	27.7
	1	保健衛生費	40,307,110	11,191,417	29,115,693	27.7
		11 波野保健福祉センター管理費	40,307,110	11,191,417	29,115,693	27.7
		合 計	100,250,110	42,180,739	58,069,371	42.0
(繰越明許)						
4	衛生費		1,300,000	1,210,000	90,000	93.0
	1	保健衛生費	1,300,000	1,210,000	90,000	93.0
		11 波野保健福祉センター管理費	1,300,000	1,210,000	90,000	93.0

### 3 主な事業概要

#### (1) 市民係

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費																
波野地区福祉バス事業	<p>交通手段にお困りの方（運転に不安のある方）に、自宅から要綱で定めた15ヶ所の目的地までの区間を、予約制により運行。</p> <p>◆運行概要</p> <p>○前日の午後3時までに予約を受けた予約運行を実施。土日祝日を除く週5日、地域便、温泉便、お買い物便として運行。火、金（午後）、水（第2、第4）は温泉便、水（午前）、木（午後）はお買い物便、以外は地域便として運行を実施。</p> <p>○利用できる目的地は要綱で定めた15ヶ所。</p> <p>①地域便 波野支所、波野保健福祉センター（波野診療所）、JA阿蘇波野支所、波野郵便局、JR滝水駅、JR波野駅、福寿荘（屋内ゲートボール場）、やすらぎ交流館、笹倉バス停、道の駅「波野」神楽苑</p> <p>②温泉便 荻の里温泉</p> <p>③お買い物便 JR宮地駅、阿蘇ショッピングタウン、ドラックストア（モリ、コスモス）、ファッションセンターしまむら</p> <p>○新型コロナウイルス対策 新型コロナウイルス感染症が2類から5類感染症に移行した後も、車内の清掃はもとより、除菌のための低濃度オゾン発生器を設置している。</p> <p>令和7年度実績</p> <table border="1" data-bbox="486 1554 1244 1637"> <thead> <tr> <th>運行月</th> <th>運行可能日</th> <th>運行日</th> <th>延べ利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月～9月</td> <td>124日</td> <td>95日</td> <td>692人</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和6年度実績</p> <table border="1" data-bbox="486 1684 1244 1776"> <thead> <tr> <th>運行月</th> <th>運行可能日</th> <th>運行日</th> <th>延べ利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月～3月</td> <td>243日</td> <td>193日</td> <td>1,626人</td> </tr> </tbody> </table>	運行月	運行可能日	運行日	延べ利用者数	4月～9月	124日	95日	692人	運行月	運行可能日	運行日	延べ利用者数	4月～3月	243日	193日	1,626人	3,985
運行月	運行可能日	運行日	延べ利用者数															
4月～9月	124日	95日	692人															
運行月	運行可能日	運行日	延べ利用者数															
4月～3月	243日	193日	1,626人															

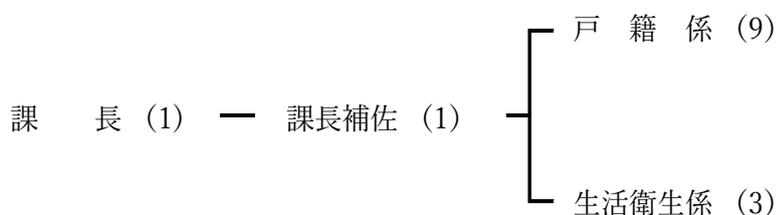
# 【 市 民 部 】

## 市民課

実施日：令和7年11月4日

### 1 職員の配置（令和7年8月1日現在）

\*（ ）数字は職員の配置数



### 2 予算執行状況

令和7年度市民課の歳入予算現額は33,191,000円、9月30日までの収入済額は6,445,750円で、収入率は予算現額に対し19.4%、調定額に対し44.8%である。

歳出においては、予算現額825,034,000円、執行額735,972,336円、予算残額89,061,664円で、予算現額に対する執行率は89.2%となっている。

予算現額に占める各費目の内訳は次のとおりである。

#### (1) 歳入の状況

(単位：円：%)

項 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					予算対比	調定対比
14 使用料及び手数料	13,000,000	13,000,000	5,363,750	7,636,250	41.2	41.2
15 国庫支出金	15,338,000	1,276,000	1,064,000	212,000	6.9	83.3
16 県支出金	34,000	0	0	0	0.0	0.0
21 諸収入	4,819,000	100,000	18,000	82,000	0.3	18.0
合 計	33,191,000	14,376,000	6,445,750	7,930,250	19.4	44.8

#### (2) 歳出の状況

(単位：円：%)

款 項	目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
2	総務費	179,898,000	94,218,115	85,679,885	52.3
	3 戸籍住民基本台帳費	179,898,000	94,218,115	85,679,885	52.3
	1 戸籍住民基本台帳費	179,898,000	94,218,115	85,679,885	52.3
4	衛生費	645,136,000	641,754,221	3,381,779	99.4
	1 保健衛生費	35,972,000	33,802,727	2,169,273	93.9
	5 生活衛生費	35,972,000	33,802,727	2,169,273	93.9
	2 清掃費	609,164,000	607,951,494	1,212,506	99.8
	1 塵芥処理費	499,698,000	498,485,494	1,212,506	99.7
	2 し尿処理費	109,466,000	109,466,000	0	100.0
	合 計	825,034,000	735,972,336	89,061,664	89.2

### 3 主な事業概要

#### (1) 戸籍係

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
戸籍事務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「戸籍法」に基づく戸籍届書の審査及び受理（4月～9月：744件）。</li> <li>・戸籍届書の受理後、速やかな記載及び関係市町村への送付業務。</li> <li>・戸籍関係証明書及び各種証明書等の窓口及び郵便での請求に係る交付事務(4月～9月：6,152件)。</li> </ul>	31,548
住民基本台帳事務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「住民基本台帳法」に基づく住民異動届書の審査及び受領(4月～9月：1,777人)。</li> <li>・転出、転入者における各種手続きのため、各課での必要な手続きを把握し、各課への手続案内。</li> <li>・住民異動届書受付後の住民記録システム入力、住民票や転出証明書等の発行业務。</li> <li>・住民票の写し及び各種証明書等の窓口及び郵便での請求に係る交付事務(4月～9月：5,016件)。</li> <li>・マイナンバーカード交付関連事業。</li> </ul>	—
旅券事務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅券(パスポート)の申請受付及び発行に関する事務（一般旅券発行数（4月～9月：228件））。</li> </ul>	—
証明書コンビニ交付	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成31年2月1日開始（4月～9月：4,589件税証明除く）。</li> </ul>	1,914

#### (2) 生活衛生係

(単位：千円)

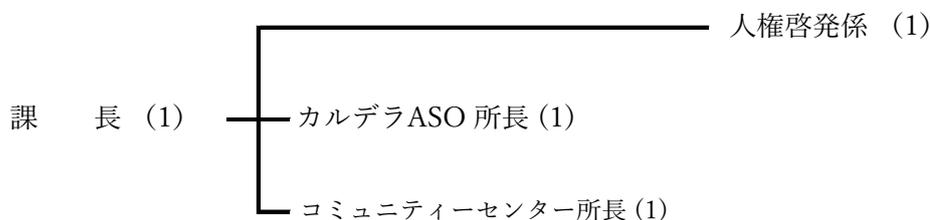
事務事業名	事業内容及び現況	事業費
家庭用生ごみ処理機、処理容器推進事務	<p>家庭ごとの生ごみの量を減らし、それを堆肥として再利用することを目指して、生ごみ処理機や処理容器を設置する人々に対して補助を提供している。</p> <p>※令和7年度（9月末現在）申請数 (処理機4基・処理容器9基)</p>	515
一般廃棄物収集運搬事業	<p>「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、一般廃棄物を適正に処理し、環境保全と公衆衛生の向上を目指している。</p> <p>※支払済額</p> <p>(有)シティークリーン 11,105,988円 (有)美郷阿蘇 13,393,866円</p> <p>※令和6年度一般廃棄物収集運搬実績4,565 t 内訳：可燃ごみ3,926 t、不燃ごみ105 t 資源ごみ228 t、容器包装回収物306 t</p>	48,999

# 人権啓発課

実施日：令和7年11月4日

## 1 職員の配置（令和7年8月1日現在）

\*（ ）数字は職員の配置数



## 2 予算執行状況

令和7年度人権啓発課の歳入予算現額は24,070,000円、9月30日までの収入済額は1,280,560円で、収入率は予算現額に対し5.3%、調定額に対し4.9%である。

歳出においては、予算現額72,220,000円、執行額41,815,522円、予算残額30,404,478円で、予算現額に対する執行率は57.9%となっている。

予算現額に占める各費目の内訳は次のとおりである。

### (1) 歳入の状況

（単位：円：％）

項目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					予算対比	調定対比
14 使用料及び手数料	30,000	30,000	29,400	600	98.0	98.0
16 県支出金	13,435,000	0	0	0	0.0	0.0
21 諸収入	305,000	25,793,754	1,251,160	24,542,594	410.2	4.8
22 市債	10,300,000	0	0	0	0.0	0.0
合計	24,070,000	25,823,754	1,280,560	24,543,194	5.3	4.9

### (2) 歳出の状況

（単位：円：％）

款	項	目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
3	民生費		72,220,000	41,815,522	30,404,478	57.9
	1	社会福祉費	72,220,000	41,815,522	30,404,478	57.9
		9 人権対策費	13,079,000	8,197,324	4,881,676	62.6
		10 コミュニティーセンター運営費	25,390,000	13,398,264	11,991,736	52.7
		11 カルデラASO運営費	27,892,000	17,557,836	10,334,164	62.9
		12 男女共同参画推進費	5,859,000	2,662,098	3,196,902	45.4

### 3 主な事業概要

#### (1) 人権啓発係

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
阿蘇市人権・同和教育推進協議会	阿蘇市人権・同和教育推進協議会総会 令和7年5月14日（水）午前10時からサンクラウン大阿蘇において開催。令和6年度決算・事業報告、令和7年度予算・事業計画等を議決、その後は一般財団法人熊本市国際交流振興財団の常務理事である八木浩光氏を招聘し、「外国人の人権～多文化共生のまちづくり～」と題して人権啓発講演会を開催。参加154人	149
阿蘇市人権フェスティバル	阿蘇市人権フェスティバル 期日：令和7年11月19日（火）午前9時10分開会 場所：阿蘇市立阿蘇体育館 内容：ステージ部門（DVD視聴及び講演会） 展示部門（人権標語、人権パネル、人権ポスター等）	310
人権作文集の発刊	人権作文集「かけはし」の発刊 2,500部発刊 学校、行政機関、企業、各種団体等へ配布。 ※市人同協120千円、教育課650千円、人権啓発課550千円	1,320
阿蘇市男女共同参画審議会	(1) 審議会及び研修会の開催（年4回実施） (2) 第3次阿蘇市男女共同参画基本計画に則り、市の政策が執り行われているかを検証、進捗状況の把握。 (3) 男女共同参画川柳の募集を小中学生、高校生、一般に行い、10月末までに最優秀賞等11句を選定後、阿蘇市人権フェスティバル、人同協総会での掲示、広報あそ、人権作文集「かけはし」等に掲載し男女共同参画の啓発に努める。	5,589
阿蘇市男女共同参画推進会議	阿蘇市特定事業主行動計画：令和7年3月策定により、男女共同参画の推進について各課が実行するように各課担当者を中心に努める。また、年1回は計画の進捗状況や女性の登用状況等について確認し公表を行う。 本年度、男女共同参画に対するアンケート調査及び第4次阿蘇市男女共同参画基本計画を策定。	
阿蘇市女性団体連絡協議会	(1) 災害時の炊き出し、ボランティア活動、環境問題への取り組みや、春・秋の交通安全運動や人権問題に関する研修への取り組み等。 (2) 市主催の行事等に積極的に参加するほか、女性団体独自で市政報告会やセミナー、研修等を計画し、女性の社会進出に努めている。	270

## (2) 阿蘇市コミュニティーセンター

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
阿蘇市コミュニティーセンター運営事業	<p>1 相談事業</p> <p>地域住民からの生活相談、就労相談、健康相談、教育相談、育児相談、高齢者相談等について、決まった相談日を設けずいつでも対応できる体制をとっている。また、相談内容により、行政や関係機関に確認や連絡を行う等、速やかな問題解決に努めている。</p> <p>近年、高齢者の一人暮らしが増加しているため訪問を入れ込んでいる。相談件数R6 176件／年、※9/30現在 60件</p> <p>2 講演会・研修会等</p> <p>例年、市内小中高等学校の教職員新転任者及び、阿蘇市役所の新規採用職員を対象とした同和問題、人権問題の学習会（初任者研修）を開催している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新転任者学習会（教職員現地学習会）※7/1.8参加者33名</li> <li>・小中学生による人権子ども学習会開講式では人権太鼓の演奏や人権作品の発表など、今後も継続して地域間・世代間の交流事業を行う。</li> </ul> <p>3 地域福祉事業</p> <p>地域の一人暮らし高齢者宅への訪問(見守り)活動を行っている。また、阿蘇市包括支援サービスの事業に施設を開放し、多くの方に利用いただいている。</p> <p>4 地域交流促進事業</p> <p>カラオケ、書道、フラダンス、パソコン、生け花、手芸の6講座を実施。各講座は月2日程度開催し、延べ42名が受講している。受講生の高齢化が進み、参加者の減少が見られるが、「無理なく、好きなことを学ぶ」ことを念頭に気兼ねなくセンターの利用をしていただいている。そのような中、参加者の感染症拡大防止や高齢化により、交流講座開講式、クリスマス会等の開催を継続して中止している。</p> <p>5 施設利用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他団体の会議及び自主講座等によるセンター利用状況。 <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者数 計1,938名 ※R7.9末現在</li> <li>(災害時避難所運営や選挙時投票所、地域の交流活動なども含む)</li> </ul> </li> <li>・包括支援センター事業の通所サービスで週2回利用。 <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者数 延べ509名 ※R7.9末現在</li> </ul> </li> </ul> <p>令和6年度利用者数3,077名（うち講座参加者805名、通所サービス968名）</p>	25,390

## (2) カルデラASO

(単位：千円)

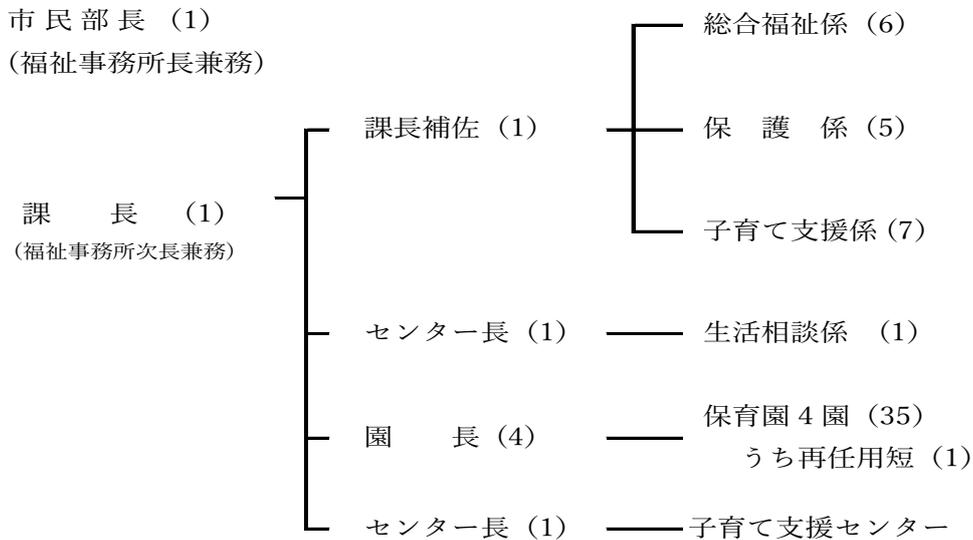
事務事業名	事業内容及び現況	事業費
カルデラASO 運営事業	<p>1 相談事業</p> <p>相談事業については、人権・同和問題に関する案件はもとより生活・就職相談等に加えて税務相談、健康相談、農地関連など幅広い分野において年間を通して随時相談が実施できる体制を整え、速やかな解決を図るよう努めている。また、周辺地域巡回事業では、毎月巡回を行い周辺地域のお困りごと等気兼ねなく相談対応を行うよう努めている。相談において地域住民の基本的な人権の尊重とプライバシーの保護を最大限配慮し、地区住民の抱える身近な問題の解決に少しでも寄与し、頼られる隣保館を目指している。</p> <p>2 人権子ども会</p> <p>小学生の部（火曜日・木曜日の週2回、16時から18時頃まで）と中高生の部（火曜日・木曜日の週2回、19時から21時頃まで）の2部体制で実施しており、基礎学力の向上及び人権学習を行っている。</p> <p>市公立学校休暇中に夕涼み会（8月）、クリスマス会（12月）を開催し、人権子ども会在籍に関わらず多くの小中高生・未就学児・父兄等が参加し交流が行えた。</p> <p>3 各種研修会等の実施</p> <p>一の宮小・中学校、波野小・中学校の全教職員、阿蘇中央高校初任者の学習会を8月に実施。学校人権担当者会議や進路保障部会をはじめ、阿蘇市人権フェスティバルでの出展や人権子ども会での炊き出し等でお世話になっている阿蘇市婦人の会、阿蘇市女性団体連絡協議会等の会合等で活発な館利用を行っている。</p> <p>交流事業（各種講座）においては、着物リメイク講座（講座生15名、月2回）・パッチワーク講座（講座生10名、毎週火曜日）・生け花教室（講座生16名、月1回）を実施している。利用し易い施設と好評を得ている。</p> <p>4 その他</p> <p>交流事業講座生へ市保健師を講師として健康指導をした。市教育支援センター（不登校児童生徒の教育を支援している教育課施設）を利用する児童生徒と交流会（餅つき）を開催することができた。本年度で3年目となり当該児童生徒及び保護者の支援につながればよいと感じている。</p>	27,892

# 福 祉 課

実施日：令和7年11月5日

## 1 職員の配置（令和7年8月1日現在）

\*（ ）数字は職員の配置数



## 2 予算執行状況

令和7年度福祉課の歳入予算現額は2,726,261,000円、9月30日までの収入済額は579,743,268円で、収入率は予算現額に対し21.2%、調定額に対し58.2%である。また、繰越明許については、歳入予算現額16,600,965円、収入済額は0円で、収入率は予算現額に対し0.0%、調定額に対し0.0%である。

歳出においては、予算現額4,251,874,000円、執行額2,515,125,627円、予算残額1,736,748,373円で、予算現額に対する執行率は59.1%となる。また、繰越明許については、予算現額16,600,965円、執行額は14,086,950円、予算現額に対する執行率は84.8%である。

予算現額に占める各費目の内訳は次のとおりである。

### (1) 歳入の状況

(単位：円：%)

項目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					予算対比	調定対比
13 分担金及び負担金	171,806,000	30,049,250	7,788,870	22,260,380	4.5	25.9
14 使用料及び手数料	30,000	18,000	6,000	12,000	20.0	33.3
15 国庫支出金	1,847,588,000	882,438,054	528,637,189	353,800,865	28.6	59.9
16 県支出金	695,471,000	53,675,000	34,894,775	18,780,225	5.0	65.0
17 財産収入	4,872,000	4,873,812	2,436,906	2,436,906	50.0	50.0
21 諸収入	6,494,000	23,411,044	5,979,528	17,431,516	92.0	25.5
合計	2,726,261,000	994,465,160	579,743,268	414,721,892	21.2	58.2

(繰越明許)

15 国庫支出金	14,924,965	0	0	0	0.0	0.0
16 県支出金	1,676,000	0	0	0	0.0	0.0
合計	16,600,965	0	0	0	0.0	0.0

## (2) 歳出の状況

(単位：円：%)

款	項	目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
3	民生費		4,237,602,000	2,502,668,677	1,734,933,323	59.0
	1	社会福祉費	1,487,431,000	700,886,510	786,544,490	47.1
		1 社会福祉総務費	165,932,000	112,914,930	53,017,070	68.0
		3 障害者福祉費	1,316,599,000	585,740,645	730,858,355	44.4
		13消費生活センター運営費	4,900,000	2,230,935	2,669,065	45.5
	2	児童福祉費	2,381,943,000	1,598,654,013	783,288,987	67.1
		1 児童福祉総務費	890,788,000	536,976,811	353,811,189	60.2
		2 母子福祉費	6,762,000	2,084,822	4,677,178	30.8
		3 児童運営費	1,479,081,000	1,056,672,218	422,408,782	71.4
		4 児童福祉施設費	5,312,000	2,920,162	2,391,838	54.9
	3	生活保護費	344,561,000	186,557,753	158,003,247	54.1
		1 生活保護総務費	60,992,000	27,423,009	33,568,991	44.9
		2 扶助費	283,569,000	159,134,744	124,434,256	56.1
	4	災害救助費	857,000	100,000	757,000	11.6
		1 災害救助費	150,000	100,000	50,000	66.6
		2 行旅死亡人取扱費	707,000	0	707,000	0.0
	5	生活困窮者対策費	22,810,000	16,470,401	6,339,599	72.2
		1 生活困窮者自立支援費	22,810,000	16,470,401	6,339,599	72.2
4	衛生費		14,272,000	12,456,950	1,815,050	87.2
	1	保健衛生費	14,272,000	12,456,950	1,815,050	87.2
		10 阿蘇保健福祉センター管理費	14,272,000	12,456,950	1,815,050	87.2
		合 計	4,251,874,000	2,515,125,627	1,736,748,373	59.1

(繰越明許)

3	民生費		16,600,965	14,086,950	2,514,015	84.8
	1	社会福祉費	14,924,965	14,086,950	838,015	94.3
		22価格高騰緊急支援給付金費 (非課税世帯分)	14,924,965	14,086,950	838,015	94.3
	2	児童福祉費	1,676,000	0	1,676,000	0.0
		3 児童運営費	1,676,000	0	1,676,000	0.0
		合 計	16,600,965	14,086,950	2,514,015	84.8

### 3 主な事業概要

#### (1) 総合福祉係

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
重度心身障害者医療費助成事業	重度障がい者の医療に係る自己負担金について助成を行う。	56,000
自立支援医療費(更生医療)	18歳以上の障がいの除去及び軽減のために必要な医療について給付を行う。	33,000
自立支援給付費(障害福祉サービス費)	日常生活や社会生活に支援が必要な障がい児者に対して、居宅介護、施設入所支援等の福祉サービス費用を支給する。	864,000
障害児通所給付費	支援が必要な障がい児に対して、放課後等のデイサービス、保育所等訪問支援等の福祉サービス費用を支給する。	262,800

#### (2) 保護係

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
生活保護事業	生活困窮者の最低限度の生活を保障するとともに、その自立助長を図る。	283,569
医療扶助適正化事業	専門的知識を有する職員を雇用し、診療報酬明細書点検を充実させ、医療扶助適正化を図る。	3,664

#### (3) 子育て支援係

(単位：千円)

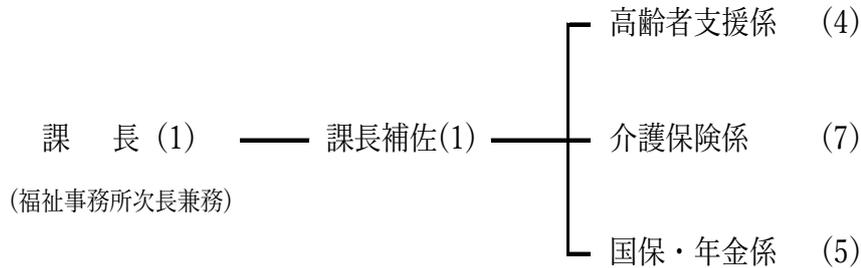
事務事業名	事業内容及び現況	事業費
子どものための教育・保育給付(保育所運営費・施設型給付費)	小学校就学前の子どもの教育・保育を保障するために、認定こども園・幼稚園・保育所・小規模保育等を通じた共通の仕組みで給付を行う。	公立 118,315 私立 852,021
放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)	保護者が昼間家庭にいない放課後一人で過ごさなければならない児童に対して、保護者が安心して働けることと、児童が遊び等を通して、健全に育つことを目的として実施している。令和2年度から波野小学校に設置したことで全小学校で実施となった。	76,633
児童手当	次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援する制度。	480,000
児童扶養手当	父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、当該児童について児童扶養手当を支給し、もって児童の福祉の増進を図ることを目的としている。	100,800
子ども医療費助成事業	子育て世帯への負担軽減と子育て支援策の充実を図るため、0歳から18歳までの子どもに対し、医療費の全額を助成する。	105,600

# ほけん課

実施日：令和7年11月7日

## 1 職員の配置（令和7年8月1日現在）

\*（ ）数字は職員の配置数



## 2 予算執行状況

令和7年度ほけん課の歳入予算現額は389,298,000円で、9月30日までの収入済額は25,428,714円となり、収入率は予算現額に対し6.5%、調定額に対し32.6%である。

歳出においては、予算現額1,841,287,680円で、執行額649,792,419円、予算残額1,191,495,261円、予算現額に対する執行率は35.2%となっている。

予算現額に占める各費目の内訳は次のとおりである。

### (1) 歳入の状況

(単位：円：%)

項目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					予算対比	調定対比
13 分担金及び負担金	28,032,000	28,032,000	10,524,953	17,507,047	37.5	37.5
14 使用料及び手数料	5,337,000	5,337,000	2,527,380	2,809,620	47.3	47.3
15 国庫支出金	21,447,000	19,778,234	7,848,000	11,930,234	36.5	39.6
16 県支出金	249,547,000	8,173,617	2,724,000	5,449,617	1.0	33.3
17 財産収入	930,000	0	0	0	0.0	0.0
19 繰入金	67,401,000	0	0	0	0.0	0.0
21 諸収入	16,604,000	16,604,000	1,804,381	14,799,619	10.8	10.8
合計	389,298,000	77,924,851	25,428,714	52,496,137	6.5	32.6

### (2) 歳出の状況

(単位：円：%)

款	項	目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
3	民生費		1,841,287,680	649,792,419	1,191,495,261	35.2
	1	社会福祉費	1,841,287,680	649,792,419	1,191,495,261	35.2
		1 社会福祉総務費	253,625,000	0	253,625,000	0.0
		2 国民年金事務費	5,703,000	2,720,991	2,982,009	47.7
		4 老人福祉費	637,274,000	27,980,146	609,293,854	4.3
		5 老人保護措置費	184,120,000	75,521,985	108,598,015	41.0
		6 介護予防施設管理費	2,117,000	631,007	1,485,993	29.8
		7 一の宮高齢者センター管理費	24,442,680	24,292,680	150,000	99.3
		8 後期高齢者医療費	734,006,000	518,645,610	215,360,390	70.6
		合計	1,841,287,680	649,792,419	1,191,495,261	35.2

### 3 主な事業概要

#### (1) 高齢者支援係

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
後期高齢者医療事業	後期高齢者医療制度は、75歳以上の人と65歳以上75歳未満の一定の障がいを持つ方の医療を国民全体で公平に支える制度として、平成20年4月に開始された。制度の運営は、都道府県ごとに設置され、各都道府県の全市町村が加入する後期高齢者医療広域連合が主体となり、市町村と事務を分担して行われる。	633,639

#### (2) 介護保険係

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
介護保険事業	「介護保険法」に基づき、加齢に伴って生ずる心身の変化に起因する疾病等により要介護状態となり、入浴、排せつ、食事等の介護、機能訓練並びに看護及び療養上の管理その他の医療を要する者等について、これらの者が尊厳を保持し、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要な保健医療サービス及び福祉サービスに係る給付を行う。	3,957,486

#### (3) 国保・年金係

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
生活習慣病重症化予防への取り組み	「阿蘇市国民健康保険条例」の規定に基づき保健事業を、また「高齢者の医療の確保に関する法律」の規定に基づき、特定健康診査・特定保健指導を実施している。 夏の住民健診：7/19～8/10までの23日間 秋の住民健診：10/15～11/7のうちの10日間	26,779
医療費適正化への取り組み	「阿蘇市国民健康保険事業計画」に基づきレセプト点検調査、第三者行為損害賠償求償事務、医療費通知、ジェネリック医薬品に関する情報提供を実施している。	7,093
その他の国保事業の取り組み	診療情報提供事業、人間ドック費用助成事業、鍼灸助成事業、国保直営診療施設保健事業を実施している。	20,621
国民年金事務 (法定受託事務)	被保険者の資格の取得・喪失・種別の変更、氏名、住所の変更、その他、国民年金に関する届け出を受理し、その届け出に係る事実を審査するとともに厚生労働大臣に報告等を行う。	5,607

## 【国民健康保険事業特別会計】

### 1 予算の執行状況

令和7年度国民健康保険事業特別会計の歳入予算現額は3,406,981,000円、9月30日までの収入済額は1,500,406,407円で、収入率は予算現額に対し44.0%、調定額に対し50.6%である。

歳出においては、予算現額3,406,981,000円、執行額1,948,901,734円、予算残額1,458,079,266円で、予算現額に対する執行率は57.2%となっている。

予算現額に占める各費目の内訳は次のとおりである。

#### (1) 歳入の状況

(単位：円：%)

項目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					予算対比	調定対比
(税務課)						
1 国民健康保険税	605,203,000	787,402,230	294,656,532	492,745,698	48.6	37.4
4 使用料及び手数料	500,000	0	116,400	△116,400	23.2	0.0
12 諸収入	3,501,000	0	1,669,640	△1,669,640	47.6	0.0
合計	609,204,000	787,402,230	296,442,572	490,959,658	48.6	37.6
(ほけん課)						
2 一部負担金	1,000	0	0	0	0.0	0.0
6 県支出金	2,455,417,000	2,137,916,000	1,166,136,000	971,780,000	47.4	54.5
8 財産収入	6,000	55,362	55,362	0	922.7	100.0
10 繰入金	308,625,000	0	0	0	0.0	0.0
11 繰越金	31,618,000	31,618,596	31,618,596	0	100.0	100.0
12 諸収入	2,110,000	6,275,836	6,153,877	121,959	291.6	98.0
合計	2,797,777,000	2,175,865,794	1,203,963,835	971,901,959	43.0	55.3
総合計	3,406,981,000	2,963,268,024	1,500,406,407	1,462,861,617	44.0	50.6

## (2) 歳出の状況

(単位：円：%)

款	項	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
(税務課)					
9	諸支出金	4,060,000	582,200	3,477,800	14.3
(ほけん課)					
1	総務費	78,244,000	37,674,889	40,569,111	48.1
	1 総務管理費	74,808,000	36,613,994	38,194,006	48.9
	2 徴税費	3,141,000	966,875	2,174,125	30.7
	3 運営協議会費	295,000	94,020	200,980	31.8
2	保険給付費	2,389,172,000	1,057,350,618	1,331,821,382	44.2
	1 療養諸費	2,055,642,000	876,344,971	1,179,297,029	42.6
	2 高額療養費	323,450,000	177,568,497	145,881,503	54.8
	3 移送費	1,000	0	1,000	0.0
	4 出産育児諸費	9,004,000	2,937,150	6,066,850	32.6
	5 葬祭諸費	900,000	500,000	400,000	55.5
	7 傷病手当金	175,000	0	175,000	0.0
3	国民健康保険事業費納付金	844,652,000	844,650,105	1,895	99.9
	1 医療給付費分	601,398,000	601,397,034	966	99.9
	2 後期高齢者支援金等分	185,408,000	185,407,770	230	99.9
	3 介護納付金分	57,846,000	57,845,301	699	99.9
6	保健事業費	37,552,000	8,588,560	28,963,440	22.8
	1 特定健康診査等事業費	28,869,000	6,127,844	22,741,156	21.2
	2 保健事業費	8,683,000	2,460,716	6,222,284	28.3
7	基金積立金	55,362	55,362	0	100.0
	1 基金積立金	55,362	55,362	0	100.0
9	諸支出金	20,747,000	0	20,747,000	0.0
	2 繰出金	20,747,000	0	20,747,000	0.0
11	予備費	32,498,638	0	32,498,638	0.0
	1 予備費	32,498,638	0	32,498,638	0.0
合 計		3,402,921,000	1,948,319,534	1,454,601,466	57.2
総 合 計		3,406,981,000	1,948,901,734	1,458,079,266	57.2

## 【後期高齢者医療事業特別会計】

### 1 予算の執行状況

令和7年度後期高齢者医療事業特別会計の歳入予算現額は615,029,000円、9月30日までの収入済額は195,141,509円で、収入率は予算現額に対し31.7%、調定額に対し46.6%である。

歳出においては、予算現額615,029,000円、執行額139,432,019円、予算残額475,596,981円で、予算現額に対する執行率は22.6%となっている。

予算現額に占める各費目の内訳は次のとおりである。

#### (1) 歳入の状況

(単位：円：%)

項目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					予算対比	調定対比
1 後期高齢者医療保険料	402,221,000	404,426,900	181,932,400	222,494,500	45.2	44.9
2 使用料及び手数料	50,000	50,000	19,100	30,900	38.2	38.2
4 繰入金	199,050,000	0	0	0	0.0	0.0
5 繰越金	13,158,000	13,156,309	13,156,309	0	99.9	100.0
6 諸収入	550,000	550,000	33,700	516,300	6.1	6.1
合計	615,029,000	418,183,209	195,141,509	223,041,700	31.7	46.6

#### (2) 歳出の状況

(単位：円：%)

款	項	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
1	総務費	42,873,000	21,189,919	21,683,081	49.4
	1 総務管理費	41,935,000	20,637,561	21,297,439	49.2
	2 徴収費	938,000	552,358	385,642	58.8
2	後期高齢者医療広域連合納付金	570,809,000	117,962,000	452,847,000	20.6
	1 後期高齢者医療広域連合納付金	570,809,000	117,962,000	452,847,000	20.6
4	諸支出金	1,297,000	280,100	1,016,900	21.5
	1 償還金及び還付加算金	520,000	280,100	239,900	53.8
	2 繰出金	777,000	0	777,000	0.0
5	予備費	50,000	0	50,000	0.0
	1 予備費	50,000	0	50,000	0.0
	合計	615,029,000	139,432,019	475,596,981	22.6

## 【介護保険事業特別会計】

### 1 予算の執行状況

令和7年度介護保険事業特別会計の歳入予算現額は3,957,486,000円、9月30日までの収入済額は1,691,711,061円で、収入率は予算現額に対し42.7%、調定額に対し52.2%である。また、繰越明許については、歳入予算現額49,230,000円、収入済額は0円で、収入率は予算現額、調定額に対しても0.0%である。

歳出においては、予算現額3,957,486,000円、執行額1,536,981,088円、予算残額2,420,504,912円で、予算現額に対する執行率は38.8%となっている。また、繰越明許については、予算現額49,230,000円、執行額は0円で、予算現額に対する執行率は0.0%である。

予算現額に占める各費目の内訳は次のとおりである。

#### (1) 歳入の状況

(単位：円：%)

項目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					予算対比	調定対比
1 保険料	594,759,000	627,785,775	314,551,069	313,234,706	52.8	50.1
3 使用料及び手数料	100,000	2,000	28,900	△ 26,900	28.9	1,445.0
4 国庫支出金	920,533,000	853,191,057	467,356,000	385,835,057	50.7	54.7
5 支払基金交付金	1,013,301,000	1,013,301,000	422,214,000	591,087,000	41.6	41.6
6 県支出金	557,384,000	467,864,656	212,665,000	255,199,656	38.1	45.4
7 財産収入	255,000	164,799	66,596	98,203	26.1	40.4
8 繰入金	596,388,000	0	0	0	0.0	0.0
9 繰越金	274,762,000	274,762,064	274,762,064	0	100.0	100.0
10 諸収入	4,000	66,162	67,432	△ 1,270	1,685.8	101.9
合計	3,957,486,000	3,237,137,513	1,691,711,061	1,545,426,452	42.7	52.2

(繰越明許)

6 県支出金	49,230,000	0	0	0	0.0	0.0
合計	49,230,000	0	0	0	0.0	0.0

## (2) 歳出の状況

(単位：円：%)

款	項	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
1	総務費	194,371,000	70,881,432	123,489,568	36.4
	1 総務管理費	139,265,000	34,767,899	104,497,101	24.9
	2 徴収費	1,745,000	1,300,000	445,000	74.4
	3 介護認定審査会費	49,773,000	31,456,533	18,316,467	63.1
	4 計画推進委員会費	231,000	0	231,000	0.0
	5 サービス事業費	3,357,000	3,357,000	0	100.0
2	保険給付費	3,180,470,000	1,329,373,316	1,851,096,684	41.7
	1 介護サービス等諸費	2,927,669,000	1,216,019,659	1,711,649,341	41.5
	2 介護予防サービス等諸費	86,919,000	35,840,146	51,078,854	41.2
	3 その他諸費	3,630,000	1,456,582	2,173,418	40.1
	4 高額介護サービス等費	63,515,000	32,743,394	30,771,606	51.5
	5 高額医療合算介護サービス等費	8,654,000	4,051,632	4,602,368	46.8
	6 特定施設入所者介護サービス等費	90,083,000	39,261,903	50,821,097	43.5
4	基金積立金	255,596	164,799	90,797	64.4
	1 基金積立金	255,596	164,799	90,797	64.4
5	地域支援事業費	150,027,000	131,105,913	18,921,087	87.3
	1 介護予防・生活支援サービス事業費	38,713,000	27,185,620	11,527,380	70.2
	2 一般介護予防事業費	28,410,000	25,860,000	2,550,000	91.0
	3 包括的支援事業・任意事業費	82,647,000	78,021,508	4,625,492	94.4
	4 その他諸費	257,000	38,785	218,215	15.0
7	諸支出金	93,181,000	5,455,628	87,725,372	5.8
	1 償還金及び還付加算金	30,351,000	5,455,628	24,895,372	17.9
	3 繰出金	62,830,000	0	62,830,000	0.0
8	予備費	339,181,404	0	339,181,404	0.0
	1 予備費	339,181,404	0	339,181,404	0.0
	合 計	3,957,486,000	1,536,981,088	2,420,504,912	38.8

(繰越明許)

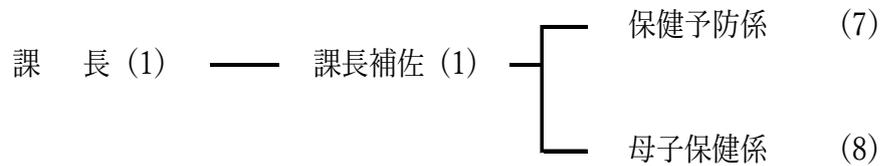
1	総務費	49,230,000	0	49,230,000	0.0
	1 総務管理費	49,230,000	0	49,230,000	0.0
	合 計	49,230,000	0	49,230,000	0.0

## 健康増進課

実施日：令和7年11月7日

### 1 職員の配置（令和7年8月1日現在）

\*（ ）数字は職員の配置数



### 2 予算執行状況

令和7年度健康増進課の歳入予算現額は32,136,000円で、9月30日までの収入済額は0円となり、収入率は予算現額、調定額に対しても0.0%である。

歳出においては、予算現額375,601,000円で、執行額271,092,276円、予算残額104,508,724円、予算現額に対する執行率は72.1%となっている。

予算現額に占める各費目の内訳は次のとおりである。

#### (1) 歳入の状況

（単位：円：％）

項目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					予算対比	調定対比
13 分担金及び負担金	5,353,000	0	0	0	0.0	0.0
15 国庫支出金	803,000	0	0	0	0.0	0.0
16 県支出金	7,378,000	0	0	0	0.0	0.0
21 諸収入	18,602,000	5,000	0	5,000	0.0	0.0
合計	32,136,000	5,000	0	5,000	0.0	0.0

#### (2) 歳出の状況

（単位：円：％）

款	項	目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
4		衛生費	375,601,000	271,092,276	104,508,724	72.1
	1	保健衛生費	375,601,000	271,092,276	104,508,724	72.1
		1 保健衛生総務費	132,665,000	58,827,862	73,837,138	44.3
		2 予防費	129,257,000	126,023,718	3,233,282	97.4
		3 健康増進費	53,757,000	52,324,957	1,432,043	97.3
		4 母子保健費	41,451,000	22,285,068	19,165,932	53.7
		8 保健対策推進費	6,034,000	4,611,531	1,422,469	76.4
		9 一の宮保健センター管理費	519,000	208,544	310,456	40.1
		18 一体的実施事業費	11,918,000	6,810,596	5,107,404	57.1
		合計	375,601,000	271,092,276	104,508,724	72.1

### 3 主な事業概要

#### (1) 保健予防係

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
健康診査事業	若い世代の健診受診率向上、健診受診の習慣化等を図るために、40・50歳代セット健診を実施。特定健診と併せて、がん検診の受診率向上を図るため、4つの健診項目（特定健診、大腸がん検診、肺がん検診、腹部超音波検診）をセットとして実施。（乳がん検診、子宮がん検診、胃がん検診、前立腺がん検診、肝炎ウイルス検診は選択制） ・40・50歳代セット健診 6/15・16実施（計2日間） ・夏の複合健診 7/19～8/10実施（計23日間） ・秋の複合健診 10/15～19、11/4～8（計10日間）	53,671
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	高齢化が進む中、若い世代の負担をできるだけ軽減し、社会保障費の安定を図るために健康な高齢者を増やし、健康寿命を延伸することを目的に、高齢者の介護予防事業を一体的に進める。	18,587

#### (2) 母子保健係

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
母子健康手帳・妊婦健康診査受診券交付事業	「母子保健法」に基づき、母子健康手帳・妊婦健康診査受診券(14回分)を交付する。 (妊婦等包括相談支援事業面談兼) 妊娠届け出数72件	15,683
妊婦健診・乳幼児健診精密検査委託事業	(妊婦) 妊婦健診を県医師会に委託し、妊娠期の異常の早期発見や早産予防を目的に健診及び保健指導を行う(434件)。 (乳幼児) 乳幼児健診で、医師から精密検査が必要とされた場合、熊本県医師会加入の医療機関で検査を行う(14件)。	
妊婦歯科健診委託事業	早産予防対策で、妊娠20週までに歯科健診を1回行う(33件)。	
妊婦健診費用助成事業	委託医療機関以外で妊婦健診を受診した費用への補助を行う(4件)。	
産後ケア事業	出産後育児不安や養育能力の不慣れさによる産後うつや乳児虐待予防のために助産師などが支援を行う。 訪問型39件、通所型36件、宿泊型9件 合計84件	5,022
子育て世帯訪問支援事業	産後の体調不良等、家事・育児に対して不安・負担を抱える子育て家庭に対し、ヘルパーを派遣し負担軽減を図る。 実7名、延べ119件	5,098

# 【 経 済 部 】

## 農 政 課

実施日：令和 7 年 11 月 17 日

### 1 職員の配置（令和 7 年 8 月 1 日現在）

\*（ ）数字は職員の配置数

経 済 部 長（1）	┌	農 業 振 興 係（5）
課 長（1） — 課長補佐（1）		畜 産 林 業 係（3）
		農 村 整 備 係（4）

### 2 予算執行状況

令和 7 年度農政課の歳入予算現額は 1,098,944,000 円、9 月 30 日までの収入済額は 330,175,039 円で、収入率は予算現額に対し 30.0%、調定額に対し 75.7%である。また、繰越明許については、歳入予算現額 170,932,000 円、収入済額は 51,000,000 円で、収入率は予算現額に対し 29.8%、調定額に対し 42.5%である。

歳出においては、予算現額 1,586,145,500 円、執行額 801,709,852 円、予算残額 784,435,648 円で、予算現額に対する執行率は 50.5%である。また、繰越明許については、予算現額 170,932,000 円、執行額は 121,332,000 円で、予算現額に対する執行率は 70.9%である。

予算現額に占める各費目の内訳は次のとおりである。

#### (1) 歳入の状況

(単位：円：%)

項 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					予算対比	調定対比
2 地方譲与税	68,502,000	33,332,000	33,332,000	0	48.6	100.0
13 分担金及び負担金	1,565,000	7,705,731	0	7,705,731	0.0	0.0
14 使用料及び手数料	539,000	9,870	9,340	530	1.7	94.6
15 国庫支出金	19,500,000	0	0	0	0.0	0.0
16 県支出金	812,431,000	394,915,164	296,817,164	98,098,000	36.5	75.1
17 財産収入	18,000	16,535	16,535	0	91.8	100.0
19 繰入金	8,146,000	0	0	0	0.0	0.0
21 諸収入	31,743,000	0	0	0	0.0	0.0
22 市債	156,500,000	0	0	0	0.0	0.0
合 計	1,098,944,000	435,979,300	330,175,039	105,804,261	30.0	75.7

(繰越明許)

16 県支出金	119,932,000	69,000,000	0	69,000,000	0.0	0.0
20 繰越金	51,000,000	51,000,000	51,000,000	0	100.0	100.0
合 計	170,932,000	120,000,000	51,000,000	69,000,000	29.8	42.5

## (2) 歳出の状況

(単位：円：%)

款	項	目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
5	農林水産業費		1,542,171,500	800,919,512	741,251,988	51.9
	1	農業費	1,388,313,500	724,854,445	663,459,055	52.2
		2 農業総務費	123,855,000	60,717,729	63,137,271	49.0
		3 農業振興費	257,744,500	88,400,027	169,344,473	34.2
		4 畜産振興費	36,270,000	24,663,538	11,606,462	67.9
		5 農地費	674,576,000	523,226,247	151,349,753	77.5
		6 農業振興地域整備事業費	375,000	151,200	223,800	40.3
		10農村環境改善センター管理費	7,240,000	7,095,000	145,000	97.9
		12水田農業経営確立対策事業費	14,720,000	13,953,780	766,220	94.7
		13畜産振興総合対策事業費	15,808,000	6,414,000	9,394,000	40.5
		14中山間地域等直接支払事業費	256,425,000	232,924	256,192,076	0.0
		17農地中間管理事業費	1,300,000	0	1,300,000	0.0
	2	林業費	153,858,000	76,065,067	77,792,933	49.4
		2 林業振興費	115,026,000	61,454,383	53,571,617	53.4
		3 林道事業費	38,816,000	14,595,390	24,220,610	37.6
		6 森林環境譲与税基金費	16,000	15,294	706	95.5
10	災害復旧費		43,974,000	790,340	43,183,660	1.7
	2	農林水産業施設災害復旧費	43,974,000	790,340	43,183,660	1.7
		2 農業用施設災害復旧費	19,570,000	0	19,570,000	0.0
		3 林業施設災害復旧費	24,404,000	790,340	23,613,660	3.2
		合 計	1,586,145,500	801,709,852	784,435,648	50.5

(繰越明許)

5	農林水産業費		170,932,000	121,332,000	49,600,000	70.9
	1	農業費	50,932,000	5,227,000	45,705,000	10.2
		3 農業振興費	50,932,000	5,227,000	45,705,000	10.2
	2	林業費	120,000,000	116,105,000	3,895,000	96.7
		3 林道事業費	120,000,000	116,105,000	3,895,000	96.7
		合 計	170,932,000	121,332,000	49,600,000	70.9

### 3 主な事業概要

#### (1) 農業振興係

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
中山間地域等直接支払事業	中山間地域の農地を対象に、生産条件の不利の解消、耕作放棄地の発生防止、農業の多面的機能の確保と向上を目的として、対象農地の管理者へ直接交付金を支給する事業。 本交付金を活用して、農道や水路の管理、野焼き等集落内の共同取組活動を実施するとともに、水田集落では耕作者へ配分する等、農地の適切な維持管理を図っている。	253,147
新規就農者育成総合対策	経営発展支援事業、世代交代・初期投資促進事業 就農後の経営発展のために、機械・施設等の導入に対して国・県が支援する。 経営開始資金 青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農直後の所得を確保する給付金を交付。原則45歳未満の独立・自営就農者を対象に、最長3年間、年間150万（夫婦の場合225万）を交付。	134,388

#### (2) 畜産林業係

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
有害鳥獣対策事業	有害鳥獣の個体数の調整や侵入等を防止することにより、農林産物に対する被害の軽減を図る。	29,991
家畜導入事業	畜産農家の減少に伴い草地管理が困難になっている状況のなか、飼育管理の簡素化と家畜頭数の減少を防止するため、肉用牛への補助を行うことにより、草地の維持及び有効利用を図ることを目的とする。	20,280

#### (3) 農村整備係

(単位：千円)

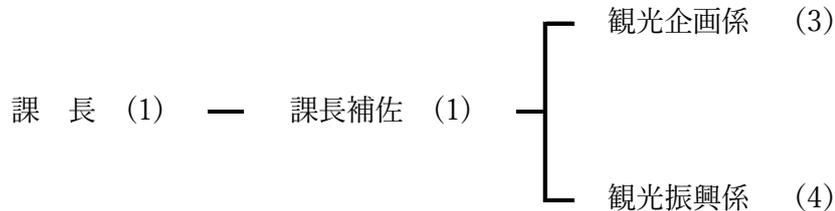
事務事業名	事業内容及び現況	事業費
多面的機能支払交付金事業補助金	<b>【農地維持支払・資源向上支払（共同活動）】</b> 農家の減少や高齢化に伴い集落活動が困難になる中、非農家も含めた地域の共同活動に対して支援を行うことにより、農地や農業用施設の維持管理や環境保全の取組みに関する活動を促し、農村環境の保全を図る。 <b>【資源向上支払（長寿命化）】</b> 農業用施設の長寿命化のための補修・更新等を行う取組に対して支援を行う。	412,561
大野川上流地区農業用排水施設整備工事	波野小園地区における農業用排水路（土水路）の改修工事。	37,000

# 観光課

実施日：令和7年11月17日

## 1 職員の配置（令和7年8月1日現在）

\*（ ）数字は職員の配置数



## 2 予算執行状況

令和7年度観光課の歳入予算現額は45,375,000円、9月30日までの収入済額は7,323,043円で、収入率は予算現額に対し16.1%、調定額に対し32.2%である。また、繰越明許については、歳入予算現額2,592,658円、収入済額も同額となり、収入率は予算現額、調定額に対しても100.0%である。

歳出においては、予算現額353,465,000円、執行額250,336,725円、予算残額103,128,275円で、予算現額に対する執行率は70.8%である。また、繰越明許については、予算現額2,592,658円、執行額は2,592,658円で、予算現額に対する執行率は100.0%である。

予算現額に占める各費目の内訳は次のとおりである。

### (1) 歳入の状況

(単位：円：%)

項目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率		
					予算対比	調定対比	
14 使用料及び手数料	3,142,000	3,413,828	1,272,428	2,141,400	40.4	37.2	
16 県支出金	8,568,000	8,018,687	0	8,018,687	0.0	0.0	
17 財産収入	9,091,000	6,050,615	6,050,615	0	66.5	100.0	
21 諸収入	5,674,000	5,229,000	0	5,229,000	0.0	0.0	
22 市債	18,900,000	0	0	0	0.0	0.0	
合計	45,375,000	22,712,130	7,323,043	15,389,087	16.1	32.2	
(繰越明許)							
20 繰越金	2,592,658	2,592,658	2,592,658	0	100.0	100.0	
合計	2,592,658	2,592,658	2,592,658	0	100.0	100.0	

### (2) 歳出の状況

(単位：円：%)

款	項	目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
6	商工費		353,465,000	250,336,725	103,128,275	70.8
	1	商工費	353,465,000	250,336,725	103,128,275	70.8
		1 商工総務費	148,868,000	68,829,028	80,038,972	46.2
		3 観光振興費	113,361,000	101,124,977	12,236,023	89.2
		4 施設管理費	91,236,000	80,382,720	10,853,280	88.1
		合計	353,465,000	250,336,725	103,128,275	70.8
(繰越明許)						
6	商工費		2,592,658	2,592,658	0	100.0
	1	商工費	2,592,658	2,592,658	0	100.0
		4 施設管理費	2,592,658	2,592,658	0	100.0
		合計	2,592,658	2,592,658	0	100.0

### 3 主な事業概要

#### (1) 観光企画係

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
阿蘇市「草・観・然」活性化事業	<p>鉱泉源の保護、観光振興といった用途を特定して徴収される目的税である入湯税を原資に、本市が誇る貴重な観光資源である鉱泉源の保護、並びに豊かな地域資源を活かした様々な観光まちづくり政策を推進していくことで、魅力ある観光地を創造する事を目的として事業を進めている。</p> <p>(阿蘇温泉観光旅館協同組合 及び 乙姫ペンション村温泉組合への補助事業、地域活性化事業、然事業、竹田・豊後大野・阿蘇広域観光味力推進協議会負担金)</p>	14,460
健康づくりの郷事業	<p>阿蘇の大自然の中でスポーツと食を通じて心身ともにリフレッシュし、地域住民はもちろん、観光客も含めた全ての方の健康づくりに役立ててもらふこと、また健康づくりをテーマに自然・温泉・歴史・文化・商店街など様々なコンテンツを含めて総合的に情報を発信することで、「健康づくりの郷」としてのイメージを確立し、誘客と地域づくりを図っていくことを目的として事業展開を行っている。</p> <p>(大阿蘇元気ウォーキング事業、食の開発事業、合宿支援事業)</p>	10,300

#### (2) 観光振興係

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
阿蘇の花の祭典事業	<p>観光協会等の各種団体で構成する実行委員会にて、仙酔峡・阿蘇山上の「ミヤマキリシマ」、長寿ヶ丘公園の「ツツジ」、波野高原の「スズラン」、はな阿蘇美の「バラ」を一体的に宣伝し、開花時期毎のロングランイベントを実施する事で観光客の周遊を促し、滞在時間の向上を図る。</p>	3,800
阿蘇アドベンチャーワールド創造事業（恋人の聖地プロジェクト）	<p>阿蘇山に建つ西巖殿寺奥之院はNPO法人地域活性化支援センターの「恋人の聖地」として位置づけられており、阿蘇山を中心とした阿蘇谷全体を若者が集う場として、事業を実施することにより、若者の仕事の創出及び定着を図ることとしている。</p> <p>パンフレット、ポスター、PR動画の作成及びプロモーション活動の他、恋愛成就につながる取り組みと阿蘇市の観光コンテンツPRを併せた交流イベントを開催することにより、阿蘇が恋人の聖地であることを印象づけるとともに若年層をターゲットに出会いの機会を提供する。</p>	40,200

## 【阿蘇山観光事業特別会計】

### 1 予算の執行状況

令和7年度阿蘇山観光事業特別会計の歳入予算現額は119,388,000円で、9月30日までの収入済額は124,195,448円となり、収入率は予算現額に対し104.0%、調定額に対し107.1%である。

歳出においては、予算現額119,388,000円、執行額83,533,702円、予算残額35,854,298円、予算現額に対する執行率は69.9%となっている。

予算現額に占める各費目の内訳は次のとおりである。

#### (1) 歳入の状況

(単位：円：%)

項目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					予算対比	調定対比
1 使用料及び手数料	112,531,000	112,531,000	121,052,100	△ 8,521,100	107.5	107.5
2 財産収入	10,000	55,650	55,650	0	556.5	100.0
4 繰越金	2,586,000	2,586,906	2,586,906	0	100.0	100.0
5 諸収入	4,261,000	730,000	500,792	229,208	11.7	68.6
合計	119,388,000	115,903,556	124,195,448	△ 8,291,892	104.0	107.1

#### (2) 歳出の状況

(単位：円：%)

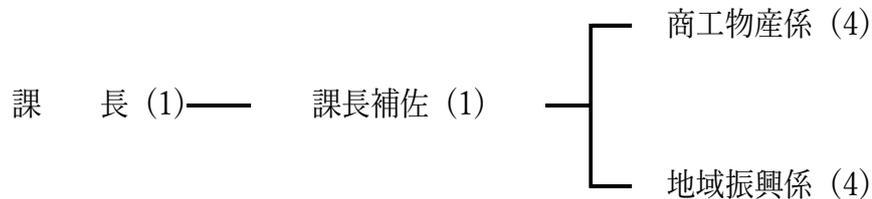
款	項	目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
1		観光施設費	108,283,250	77,110,772	31,172,478	71.2
	1	公園道路費	108,283,250	77,110,772	31,172,478	71.2
		1 公園道路管理費	108,283,250	77,110,772	31,172,478	71.2
2		観光振興費	9,995,000	6,422,930	3,572,070	64.2
	1	観光振興費	9,995,000	6,422,930	3,572,070	64.2
		1 観光振興費	9,995,000	6,422,930	3,572,070	64.2
3		予備費	1,109,750	0	1,109,750	0.0
	1	予備費	1,109,750	0	1,109,750	0.0
		1 予備費	1,109,750	0	1,109,750	0.0
		合計	119,388,000	83,533,702	35,854,298	69.9

# まちづくり課

実施日：令和7年11月18日

## 1 職員の配置（令和7年8月1日現在）

\*（ ）数字は職員の配置数



## 2 予算執行状況

令和7年度まちづくり課の歳入予算現額は508,395,000円、9月30日までの収入済額は130,170,214円で、収入率は予算現額に対し25.6%、調定額に対し28.3%である。また、繰越明許については、歳入予算現額22,851,000円、収入済額も同額となり、収入率は予算現額、調定額に対しても100.0%である。

歳出においては、予算現額435,125,030円、執行額356,895,947円、予算残額78,229,083円で、予算現額に対する執行率は82.0%となる。また、繰越明許については、予算現額は100,000,000円、執行額は100,000,000円で、予算現額に対する執行率は100.0%である。

予算現額に占める各費目の内訳は次のとおりである。

### (1) 歳入の状況

(単位：円：%)

項目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					予算対比	調定対比
14 使用料及び手数料	38,274,000	38,247,731	17,562,131	20,685,600	45.8	45.9
15 国庫支出金	32,000	0	0	0	0.0	0.0
16 県支出金	7,452,000	0	0	0	0.0	0.0
17 財産収入	37,000	19,181	19,181	0	51.8	100.0
18 寄附金	400,000,000	400,000,000	104,606,512	295,393,488	26.1	26.1
19 繰入金	7,170,000	0	0	0	0.0	0.0
21 諸収入	55,430,000	21,672,440	7,982,390	13,690,050	14.4	36.8
合計	508,395,000	459,939,352	130,170,214	329,769,138	25.6	28.3

(繰越明許)

20 繰越金	22,851,000	22,851,000	22,851,000	0	100.0	100.0
合計	22,851,000	22,851,000	22,851,000	0	100.0	100.0

## (2) 歳出の状況

(単位：円：%)

款	項	目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
6	商工費		435,125,030	356,895,947	78,229,083	82.0
	1	商工費	435,125,030	356,895,947	78,229,083	82.0
		2 商工振興費	50,111,000	34,269,951	15,841,049	68.3
		5 夢の湯管理費	51,815,500	45,567,218	6,248,282	87.9
		6 田園空間博物館費	6,682,000	5,180,980	1,501,020	77.5
		7 特産物推進費	32,460,900	10,146,296	22,314,604	31.2
		8 まちづくり推進費	37,190,000	27,865,542	9,324,458	74.9
		9 地域振興対策費	4,241,000	3,411,627	829,373	80.4
		10中央公園及びあそ☆ビバ管理運営費	11,605,630	11,205,318	400,312	96.5
		11草原情報館管理費	3,458,000	2,681,064	776,936	77.5
		12ふるさと納税費	210,498,000	206,081,329	4,416,671	97.9
		13移住定住支援センター費	27,063,000	10,486,622	16,576,378	38.7
		合計	435,125,030	356,895,947	78,229,083	82.0

(繰越明許)

6	商工費		100,000,000	100,000,000	0	100.0
	1	商工費	100,000,000	100,000,000	0	100.0
		2 商工振興費	100,000,000	100,000,000	0	100.0
		合計	100,000,000	100,000,000	0	100.0

## 3 主な事業概要

## (1) 地域振興係

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
夢の湯管理運営	○管理運営等に係る業務委託発注（運営、清掃管理） ○水中ポンプ入替工事	51,380
移住定住の支援に 関すること	○移住定住支援に関すること 移住定住の促進に向け、阿蘇市移住定住支援センターを 運営しながら移住相談会や移住促進イベントの実施、空き 家バンクの登録、移住支援補助金などを実施している。	22,881

## (2) 商工物産係

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
阿蘇市ふるさと応援 寄附事業	阿蘇の魅力情報を発信するとともに地域特産品の販売促 進や消費拡大等地域経済の活性化を図ることを目的とした 「阿蘇市ふるさと応援寄附事業」を行っている。 9月末までの実績 13,308件、252,287千円	400,000
地域振興緊急対策事 業補助金 (阿蘇市プレミアム 商品券事業)	物価の高騰、生活関連商品の相次ぐ値上げによる家計へ の影響に対する市民生活の支援を目的として5千円で7千 円分（千円×7枚）の商品券を全市民対象に一人当たり最 大2セットまで販売。補助先は阿蘇市ウェルカム商品券実 行委員会。	100,000

# 【 土 木 部 】

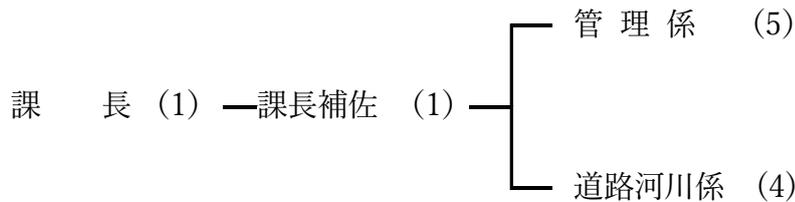
## 建設課

実施日：令和7年11月14日

### 1 職員の配置（令和7年8月1日現在）

\*（ ）数字は職員の配置数

土木部長（1）



### 2 予算執行状況

令和7年度建設課の歳入予算現額は434,076,000円、9月30日までの収入済額は8,246,162円で、収入率は予算現額に対し1.8%、調定額に対し7.2%である。また、繰越明許については、歳入予算現額197,856,853円、収入済額は45,462,853円で、収入率は予算現額に対し22.9%、調定額に対し36.7%である。

歳出においては、予算現額733,578,000円、執行額255,871,111円、予算残額477,706,889円で、予算現額に対する執行率は34.8%である。また、繰越明許については、予算現額197,856,853円、執行額は153,698,447円で、予算現額に対する執行率は77.6%である。

予算現額に占める各費目の内訳は次のとおりである。

#### (1) 歳入の状況

（単位：円：％）

項目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					予算対比	調定対比
14 使用料及び手数料	8,304,000	8,385,538	8,135,800	249,738	97.9	97.0
15 国庫支出金	122,058,000	88,708,000	0	88,708,000	0.0	0.0
16 県支出金	21,713,000	17,313,000	0	17,313,000	0.0	0.0
17 財産収入	1,000	110,362	110,362	0	11,036.2	100.0
22 市債	282,000,000	0	0	0	0.0	0.0
合計	434,076,000	114,516,900	8,246,162	106,270,738	1.8	7.2

（繰越明許）

15 国庫支出金	78,394,000	78,394,000	0	78,394,000	0.0	0.0
20 繰越金	45,462,853	45,462,853	45,462,853	0	100.0	100.0
22 市債	74,000,000	0	0	0	0.0	0.0
合計	197,856,853	123,856,853	45,462,853	78,394,000	22.9	36.7

## (2) 歳出の状況

(単位：円：%)

款	項	目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
7	土木費		662,878,000	255,390,311	407,487,689	38.5
	1	土木管理費	74,439,000	38,149,373	36,289,627	51.2
		1 土木総務費	74,439,000	38,149,373	36,289,627	51.2
	2	道路橋梁費	508,341,000	173,296,592	335,044,408	34.0
		1 道路維持費	246,323,000	93,924,814	152,398,186	38.1
		2 道路新設改良費	190,927,000	48,445,778	142,481,222	25.3
		3 橋梁費	66,072,000	26,452,000	39,620,000	40.0
		4 水力発電施設周辺地域整備費	5,019,000	4,474,000	545,000	89.1
	3	河川費	80,098,000	43,944,346	36,153,654	54.8
		1 河川事業費	80,098,000	43,944,346	36,153,654	54.8
10	災害復旧費		70,700,000	480,800	70,219,200	0.6
	3	公共土木施設災害復旧費	70,700,000	480,800	70,219,200	0.6
		1 河川等災害復旧費	70,700,000	480,800	70,219,200	0.6
		合計	733,578,000	255,871,111	477,706,889	34.8

(繰越明許)

7	土木費		189,223,053	145,223,440	43,999,613	76.7
	2	道路橋梁費	172,825,861	132,052,818	40,773,043	76.4
		1 道路維持費	57,155,861	34,362,957	22,792,904	60.1
		2 道路新設改良費	7,000,000	5,835,716	1,164,284	83.3
		3 橋梁費	108,670,000	91,854,145	16,815,855	84.5
	3	河川費	16,397,192	13,170,622	3,226,570	80.3
		1 河川事業費	16,397,192	13,170,622	3,226,570	80.3
10	災害復旧費		8,633,800	8,475,007	158,793	98.1
	3	公共土木施設災害復旧費	8,633,800	8,475,007	158,793	98.1
		1 河川等災害復旧費	8,633,800	8,475,007	158,793	98.1
		合計	197,856,853	153,698,447	44,158,406	77.6

## 3 主な事業概要

## (1) 管理係

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
市道維持管理事業	道路維持管理事業業務委託、道路舗装、側溝改修、区画線整備等、市道維持管理補償	231,884

## (2) 道路河川係

(単位：千円)

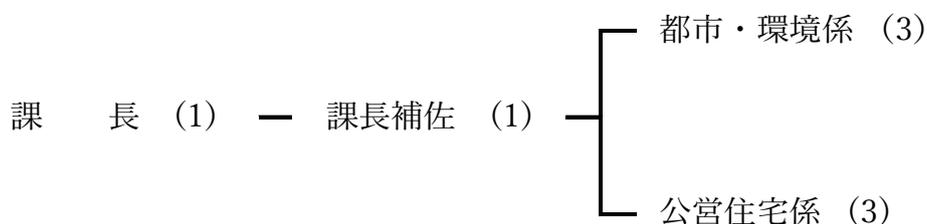
事務事業名	事業内容及び現況	事業費
市道新設改良工事	道路新設改良業務委託・道路新設改良工事・道路新設改良用地購入・道路新設改良補償	147,040
橋梁整備事業	橋梁補修業務委託、橋梁補修維持工事	66,072
水力発電施設周辺地域整備事業	水力発電施設周辺整備事業（車帰舗装工事）	5,000
河川整備事業	河川等測量設計業務等、河川等改修工事	63,076
河川等災害復旧事業	現年補助災害復旧測量設計業務委託（河川・道路）、現年単独災害復旧工事	70,000

## 住 環 境 課

実施日：令和7年11月14日

### 1 職員の配置（令和7年8月1日現在）

\*（ ）数字は職員の配置数



### 2 予算執行状況

令和7年度住環境課の歳入予算現額は267,809,000円、9月30日までの収入済額は50,882,437円で、収入率は予算現額に対し18.9%、調定額に対し39.5%である。また、繰越明許については、歳入予算現額346,768,000円、収入済額は260,634,000円で、収入率は予算現額に対し75.1%、調定額に対し100.0%である。

歳出においては、予算現額213,518,000円、執行額67,220,790円、予算残額146,297,210円で、予算現額に対する執行率は31.4%である。また、繰越明許については、予算現額346,768,000円、執行額は277,310,000円で、予算現額に対する執行率は79.9%である。

予算現額に占める各費目の内訳は次のとおりである。

#### (1) 歳入の状況

（単位：円：％）

項 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					予算対比	調定対比
14 使用料及び手数料	115,222,000	127,867,251	50,071,309	77,795,942	43.4	39.1
15 国庫支出金	116,072,000	0	0	0	0.0	0.0
16 県支出金	5,117,000	0	0	0	0.0	0.0
17 財産収入	9,000	8,835	8,835	0	98.1	100.0
18 寄附金	1,000,000	0	0	0	0.0	0.0
19 繰入金	12,150,000	0	0	0	0.0	0.0
21 諸収入	339,000	801,073	802,293	△1,220	236.6	100.1
22 市債	17,900,000	0	0	0	0.0	0.0
合 計	267,809,000	128,677,159	50,882,437	77,794,722	18.9	39.5

（繰越明許）

15 国庫支出金	86,134,000	0	0	0	0.0	0.0
20 繰越金	260,634,000	260,634,000	260,634,000	0	100.0	100.0
合 計	346,768,000	260,634,000	260,634,000	0	75.1	100.0

## (2) 歳出の状況

(単位：円：%)

款	項	目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
4	衛生費		37,687,000	14,873,035	22,813,965	39.4
	1	保健衛生費	37,687,000	14,873,035	22,813,965	39.4
		6 環境政策費	24,528,000	10,468,325	14,059,675	42.6
		7 環境共生基金事業費	13,159,000	4,404,710	8,754,290	33.4
7	土木費		175,831,000	52,347,755	123,483,245	29.7
	1	土木管理費	11,554,000	2,558,000	8,996,000	22.1
		1 土木総務費	11,554,000	2,558,000	8,996,000	22.1
	4	都市計画費	29,725,000	14,396,056	15,328,944	48.4
		1 都市計画総務費	29,725,000	14,396,056	15,328,944	48.4
	5	住宅費	134,552,000	35,393,699	99,158,301	26.3
		1 住宅管理費	77,132,000	34,909,449	42,222,551	45.2
		2 住宅建設費	57,420,000	484,250	56,935,750	0.8
		合計	213,518,000	67,220,790	146,297,210	31.4

(繰越明許)

7	土木費		346,768,000	277,310,000	69,458,000	79.9
	5	住宅費	346,768,000	277,310,000	69,458,000	79.9
		2 住宅建設費	346,768,000	277,310,000	69,458,000	79.9
		合計	346,768,000	277,310,000	69,458,000	79.9

## 3 主な事業概要

## (1) 都市・環境係

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
ASO環境共生基金に関すること	阿蘇の自然環境を維持・保全するため寄付金を財源に事業を実施。(主な事業 ①子どもたちへの環境教育 ②希少野生植物の保護 ③景観の向上を図る景観・環境整備等)	12,631
合併浄化槽設置補助金に関すること	下水道区域外の個人住宅において、水質汚濁防止のために、し尿と生活雑排水を処理する合併浄化槽を整備する個人に対して費用の一部を補助。	16,643

## (2) 公営住宅係

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
住宅管理事業	○阿蘇市営住宅(改良、特公賃貸含む)32団地832戸の建物修繕及び維持工事、材料支給、浄化槽等共益部分の維持管理業務及び光熱水費の支払い等庶務。 ○退去検査、抽選会の実施、使用料共益費の決定及び徴収、滞納整理事務等。	41,628
住宅建設事業	市営住宅建設工事、老朽化住宅解体撤去工事、その他事業費等。	403,188

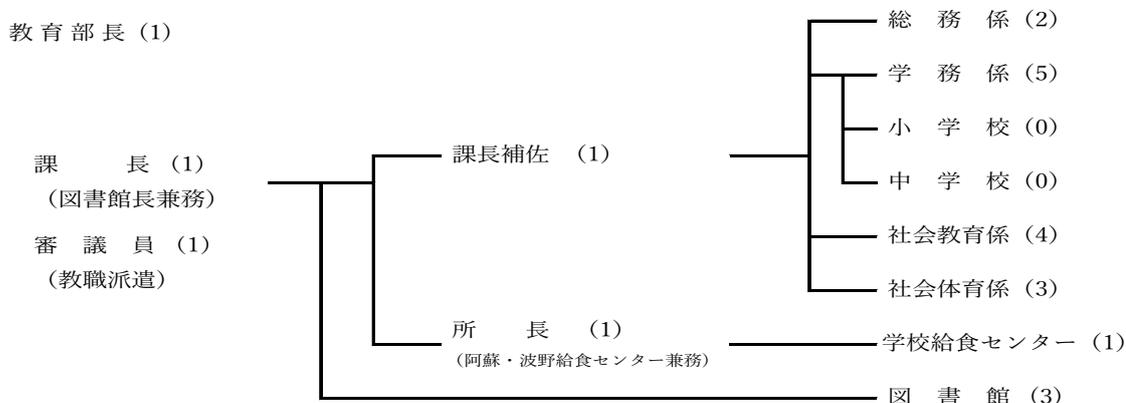
# 【 教 育 部 】

## 教育課

実施日：令和7年11月18日

### 1 職員の配置（令和7年8月1日現在）

\*（ ）数字は職員の配置数



### 2 予算執行状況

令和7年度教育課の歳入予算現額は188,382,000円、9月30日までの収入済額は8,443,236円で、収入率は予算現額に対し4.4%、調定額に対し50.7%である。また、繰越明許については、歳入予算現額55,010,000円、収入済額も同額となり、収入率は予算現額、調定額に対しても100.0%である。

歳出においては、予算現額1,426,138,190円、執行額801,251,628円、予算残額624,886,562円で、予算現額に対する執行率は56.1%である。また、繰越明許については、予算現額55,010,000円、執行額は46,235,000円で、予算現額に対する執行率は84.0%である。

予算現額に占める各費目の内訳は次のとおりである。

#### (1) 歳入の状況

(単位：円：%)

項目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					予算対比	調定対比
13 分担金及び負担金	678,000	680,340	553,380	126,960	81.6	81.3
14 使用料及び手数料	3,120,000	2,942,047	2,152,772	789,275	68.9	73.1
15 国庫支出金	57,290,000	0	0	0	0.0	0.0
16 県支出金	5,805,000	1,083,000	0	1,083,000	0.0	0.0
17 財産収入	6,393,000	6,098,893	3,098,893	3,000,000	48.4	50.8
21 諸収入	23,196,000	5,823,531	2,638,191	3,185,340	11.3	45.3
22 市債	91,900,000	0	0	0	0.0	0.0
合計	188,382,000	16,627,811	8,443,236	8,184,575	4.4	50.7
(繰越明許)						
20 繰越金	55,010,000	55,010,000	55,010,000	0	100.0	100.0
合計	55,010,000	55,010,000	55,010,000	0	100.0	100.0

## (2) 歳出の状況

(単位：円：%)

款	項	目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
5	農林水産業費		362,000	207,774	154,226	57.3
	1	農業費	362,000	207,774	154,226	57.3
		11 農業構造改善センター管理費	362,000	207,774	154,226	57.3
9	教育費		1,425,776,190	801,043,854	624,732,336	56.1
	1	教育総務費	466,727,380	212,876,545	253,850,835	45.6
		1 教育委員会費	3,225,000	1,118,649	2,106,351	34.6
		2 事務局費	463,502,380	211,757,896	251,744,484	45.6
	2	小学校費	210,351,000	93,284,296	117,066,704	44.3
		1 小学校管理費	169,875,000	75,057,918	94,817,082	44.1
		2 小学校教育振興費	29,456,000	10,218,378	19,237,622	34.6
		3 小学校建設費	11,020,000	8,008,000	3,012,000	72.6
	3	中学校費	125,699,250	48,041,641	77,657,609	38.2
		1 中学校管理費	98,223,250	39,167,966	59,055,284	39.8
		2 中学校教育振興費	27,476,000	8,873,675	18,602,325	32.2
	4	社会教育費	178,290,700	91,560,689	86,730,011	51.3
		1 社会教育総務費	61,687,000	30,377,642	31,309,358	49.2
		2 生涯学習事業費	1,751,000	1,168,928	582,072	66.7
		3 文化振興費	7,891,500	5,630,379	2,261,121	71.3
		4 人権同和教育費	7,729,000	3,746,077	3,982,923	48.4
		5 公民館費	15,766,000	12,435,279	3,330,721	78.8
		6 図書館費	74,921,200	38,202,384	36,718,816	50.9
		8 世界遺産推進費(阿蘇市事業)	8,545,000	0	8,545,000	0.0
	5	保健体育費	444,707,860	355,280,683	89,427,177	79.8
		1 体育振興費	9,312,000	7,449,630	1,862,370	80.0
		2 体育施設費	250,159,000	215,639,455	34,519,545	86.2
		3 給食センター費	185,236,860	132,191,598	53,045,262	71.3
		合計	1,426,138,190	801,251,628	624,886,562	56.1

(繰越明許)

9	教育費		55,010,000	46,235,000	8,775,000	84.0
	3	中学校費	55,010,000	46,235,000	8,775,000	84.0
		3 中学校建設費	55,010,000	46,235,000	8,775,000	84.0
		合計	55,010,000	46,235,000	8,775,000	84.0

### 3 主な事業概要

#### (1) 総務係

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
要保護及び準要保護児童生徒就学援助費補助事業	経済的に困窮している児童生徒の保護者に対して就学に必要な学用品費等の援助を行い、義務教育の円滑な実施を図る。(令和6年度実績：要・準要保護254人、入学前支給34人、20,779千円)	25,257
特別支援教育就学奨励費補助事業	特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者に対して、就学に必要な学用品費等の援助を行い、特別支援教育の充実を図る。(令和6年度実績：99人、3,790千円)	5,195

#### (2) 学務係

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
小学校体育館LED照明・空調設備設置事業	阿蘇市立小学校体育館に未整備のLED照明・空調設備を設置する事業。一の宮小学校体育館に空調、阿蘇西小学校体育館にLED照明・空調を整備する計画で、令和8年度に設置工事を実施予定で現在設計業務中。	11,020
外国語指導助手配置事業	各中学校に外国語指導助手（ALT）を配置することで、中学校における外国語教育・国際理解教育等を行い、小学校へも派遣することにより小学校における外国語活動等の補助を行う。また、地域における国際理解教育の推進に協力する。	12,715
学習者用情報端末機器更新事業	一人一台端末の管理・更新等を推進する。令和6年度は平成30年度に導入したタブレット端末約1,370台を更新する。	120,560

#### (3) 社会教育係

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
社会教育団体への活動補助事業	子ども会・青少年健全育成市民会議・地域婦人会・PTA連絡協議会などの団体活動に対して補助を実施。	3,830
公民館関係事業	阿蘇市公民館の他、旧小学校区単位の公民館組織を立ち上げており、一の宮地区（4分館）、阿蘇地区（7分館）、波野地区（1分館）の計12分館。現在、分館長、主事を委嘱し、各種活動を行っている。	5,245
文化財保護事業	指定文化財の台帳整理、史跡の維持管理、民俗文化財保存団体へ活動支援、文化財サインの整備等を中心に保護活動を実施している。	9,676

## (4) 社会体育係

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
生涯スポーツ推進事業	本市の生涯スポーツ振興のため、スポーツ推進委員会と教育委員会主催で阿蘇市民向けの講習会やスポーツ大会を開催しており、スポーツ振興のための各種研修会へもスポーツ推進委員と共に参加している。 また、各種スポーツ団体への活動に対し補助を行い、スポーツ振興を図っている。	9,993
社会体育施設の運営・維持管理事業	各社会体育施設の運営、維持管理及び老朽化等に伴う危険箇所の修繕、工事を実施し、スポーツ環境の整備を行っている。	236,452

## (5) 学校給食センター（阿蘇、波野）

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
学校給食センター	学校給食が児童生徒の心身の健全な発達に資するものであり、かつ児童及び生徒の食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たすものであることを考え、学校給食及び学校給食を活用した食に関する指導の実施、学校給食の普及充実及び学校における食育の推進を図ることを目的とする。 【阿蘇学校給食センター】4小学校、2中学校、給食センター分計＝1,786食、給食年間予定回数 192回（小学校・中学校 同数） 【波野学校給食センター】波野小学校・中学校、給食センター分計＝85食、給食年間予定回数 192回（小学校・中学校 同数）	127,078

## (6) 図書館（一の宮・阿蘇）

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
図書資料・視聴覚資料の収集	図書資料や視聴覚資料を収集し、住民の生涯学習の一助とする。また、市の財産として後世に残すべき資料の収集も行う。	6,500
図書館業務システム関連 (クラウドシステム使用料、TOOL i 使用料、書誌データ作成業務委託料、図書館システムクラウド更新業務委託料)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館業務システム（クラウド方式）により貸出、返却、検索、所蔵管理などの業務を行う。</li> <li>・ホームページを公開し、図書館の情報や図書資料の案内、予約受付などを常時行う。</li> <li>・図書館流通センターのデータベースから書誌データのダウンロード及び図書の発注を行うための専用回線を使用する。</li> <li>・購入した書籍の書誌データ（マーク）の作成委託</li> </ul>	4,443

# 会 計 課

実施日：令和7年11月21日

## 1 職員の配置（令和7年8月1日現在）

\*（ ）数字は職員の配置数

会計管理者（1）      課長補佐（1）  
 （会計課長）      ———— （企業出納員兼務）      ———— 会 計 係（2）

## 2 予算執行状況

令和7年度会計課の歳入予算現額は0円、9月30日までの収入済額は3,404円で、収入率は予算現額に対し0.0%、調定額に対し100.0%である。

歳出においては、予算現額29,605,000円、執行額12,316,231円、予算残額17,288,769円で、予算現額に対する執行率は41.6%である。

予算現額に占める各費目の内訳は次のとおりである。

### (1) 歳入の状況

（単位：円：％）

項 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					予算対比	調定対比
21 諸収入	0	3,404	3,404	0	0.0	100.0
合 計	0	3,404	3,404	0	0.0	100.0

### (2) 歳出の状況

（単位：円：％）

款	項	目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
2	総務費		29,605,000	12,316,231	17,288,769	41.6
	1	総務管理費	29,605,000	12,316,231	17,288,769	41.6
		4 会計管理費	29,605,000	12,316,231	17,288,769	41.6
		合 計	29,605,000	12,316,231	17,288,769	41.6

# 農業委員会事務局

実施日：令和7年11月21日

## 1 職員の配置（令和7年8月1日現在）

\*（ ）数字は職員の配置数

農業委員会事務局長（1） 一 次 長（1） 一 農地調整係（2）

## 2 予算執行状況

令和7年度農業委員会の歳入予算現額は8,955,000円、9月30日までの収入済額は977,320円で、収入率は予算現額に対し10.9%、調定額に対し96.7%である。

歳出においては、予算現額51,824,000円、執行額23,283,137円、予算残額28,540,863円で、予算現額に対する執行率は44.9%である。

予算現額に占める各費目の内訳は次のとおりである。

### (1) 歳入の状況

（単位：円：％）

項 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					予算対比	調定対比
14 使用料及び手数料	20,000	20,000	300	19,700	1.5	1.5
16 県支出金	7,848,000	13,000	0	13,000	0.0	0.0
21 諸収入	1,087,000	977,020	977,020	0	89.8	100.0
合 計	8,955,000	1,010,020	977,320	32,700	10.9	96.7

### (2) 歳出の状況

（単位：円：％）

款	項	目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
5		農林水産業費	51,824,000	23,283,137	28,540,863	44.9
	1	農業費	51,824,000	23,283,137	28,540,863	44.9
		1 農業委員会費	46,020,000	22,356,381	23,663,619	48.5
		8 農業者年金費	545,000	167,917	377,083	30.8
		9 農地流動化等推進事業費	5,259,000	758,839	4,500,161	14.4
		合 計	51,824,000	23,283,137	28,540,863	44.9

### 3 主な事業概要

#### (1) 農地調整係

(単位：千円)

事務事業名	事業内容及び現況	事業費
農地法処理	農業委員会総会（毎月1回） 農地法第3条 52件 農地法第4条 5件 農地法第5条 19件 証明書発行 29件 農地法第18条6項 52件	45,872
	国有農地（農水省）管理 自作農に係る国有地管理（台帳整理） 現地調査等登記確認	61
	空き家に付随する農地の指定等 1件 その他農業委員会に関する事務	314
農地流動化等推進事業	農地利用集積 所有権移転 41件 利用権設定 245件 使用貸借権 119件 農地移動適正化 農地移動あっせん等（事業熊本県農業公社） 29件	1,480
	耕作放棄地解消事業 解消事業 0件	600
	農地最適化交付金事業 農地パトロール、意向調査事業	3,149
農業者年金	農業者年金裁定請求、加入、支給停止 特例付加年金 0件 老齢年金 2件 新規加入手続（加入区分の変更も含む） 0件 支給停止手続（死亡によるもの） 16件	545

# 選挙管理委員会事務局

実施日：令和7年10月15日

## 1 職員の配置（令和7年8月1日現在）

\*（ ）数字は職員の配置数

選挙管理委員会事務局長      事務局次長      事務局主幹      選挙係  
 （総務部長兼務）      （総務課長兼務）      （総務課長補佐兼務）      （総務課総務係兼務）

## 2 予算の執行状況

令和7年度選挙管理委員会の歳入予算現額は18,421,000円で、9月30日までの収入済額は12,796,110円となり、収入率は予算現額に対し69.4%、調定額に対し100.0%である。

歳出においては、予算現額20,483,000円で、執行額16,978,056円、予算残額3,504,944円、予算現額に対する執行率は82.8%となっている。

予算現額に占める各費目の内訳は次のとおりである。

### (1) 歳入の状況

(単位：円：%)

項目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					予算対比	調定対比
16 県支出金	18,421,000	12,756,000	12,756,000	0	69.2	100.0
21 諸収入	0	40,110	40,110	0	0.0	100.0
合計	18,421,000	12,796,110	12,796,110	0	69.4	100.0

### (2) 歳出の状況

(単位：円：%)

款	項	目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
2	総務費		20,483,000	16,978,056	3,504,944	82.8
	4	選挙費	20,483,000	16,978,056	3,504,944	82.8
		1 選挙管理委員会費	1,636,000	909,972	726,028	55.6
		2 選挙啓発費	116,000	99,945	16,055	86.1
		9 参議院議員通常選挙費	18,731,000	15,968,139	2,762,861	85.2
		合計	20,483,000	16,978,056	3,504,944	82.8

## 議会事務局

実施日：令和7年11月21日

### 1 職員の配置（令和7年8月1日現在） \*（ ）数字は職員の配置数

議会事務局長（1） — 次長（1） — 庶務係（1）

### 2 予算執行状況

令和7年度議会事務局の歳出予算現額は155,010,000円、執行額87,570,480円、予算残額67,439,520円で、予算現額に対する執行率は56.4%である。

予算現額に占める各費目の内訳は次のとおりである。

#### (1) 歳出の状況

（単位：円：％）

款	項	目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
1	議会費		155,010,000	87,570,480	67,439,520	56.4
	1	議会費	155,010,000	87,570,480	67,439,520	56.4
		1 議会費	155,010,000	87,570,480	67,439,520	56.4
		合計	155,010,000	87,570,480	67,439,520	56.4

## 監査委員事務局

実施日：令和7年11月21日

### 1 職員の配置（令和7年8月1日現在） \*（ ）数字は職員の配置数

監査事務局長（1） — 庶務係（書記）（1）

### 2 予算執行状況

令和7年度監査委員事務局の歳出予算現額は17,660,000円、執行額8,468,399円、予算残額9,191,601円で、予算現額に対する執行率は47.9%である。

予算現額に占める各費目の内訳は次のとおりである。

#### (1) 歳出の状況

（単位：円：％）

2 総務費	17,660,000	8,468,399	9,191,601	47.9
6 監査委員費	17,660,000	8,468,399	9,191,601	47.9
1 監査委員費	17,660,000	8,468,399	9,191,601	47.9
合計	17,660,000	8,468,399	9,191,601	47.9

## 繰出金

### 1 水道費（阿蘇市水道事業）

令和7年度阿蘇市水道事業への繰出金（歳出予算現額）は46,049,000円、執行額0円で、予算現額に対する執行率は0.0%である。

### 2 病院費（阿蘇市病院事業）

令和7年度阿蘇市病院事業への繰出金（歳出予算現額）は508,172,000円、執行額508,172,000円で、予算現額に対する執行率は100.0%である。

### 3 下水道費（阿蘇市公共下水道事業）

令和7年度阿蘇市公共下水道事業への繰出金（歳出予算現額）は307,036,000円、執行額307,036,000円で、予算現額に対する執行率は100.0%である。

#### 歳出の状況

（単位：円：％）

款	項	目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
4	衛生費		554,221,000	508,172,000	46,049,000	91.6
	1	保健衛生費	554,221,000	508,172,000	46,049,000	91.6
		12 水道費	46,049,000	0	46,049,000	0.0
		19 病院費	508,172,000	508,172,000	0	100.0
7	土木費		307,036,000	307,036,000	0	100.0
	4	都市計画費	307,036,000	307,036,000	0	100.0
		3 下水道費	307,036,000	307,036,000	0	100.0